

# 千葉県の医療 地域の実情 (地区診断)

- 令和5年6月30日付け千葉県健康福祉部医療整備課長発「地域医療構想調整会議の協議内容等に係る技術的支援について(依頼)」に基づき、地域医療構想アドバイザーの技術的支援として資料を作成
- 各構想区域における具体的な議論の検討材料として、既存データやヒアリング、アンケートにより現状を整理

令和6年3月21日

令和5年度第3回東葛南部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

地域医療構想アドバイザー 竹内公一  
千葉大学病院客員研究員 松田正幸

# 目次

1	はじめに	
(1)	資料作成の経緯	3
(2)	地区診断の視点	4
(3)	先行資料	7
(4)	出所情報	10
(5)	地域へのヒアリング	12
2	議論のポイント	13
3	地域(各構想区域)の実情	15
(2)	東葛南部	
4	各地域の5疾病・5事業の状況	57

※各構想区域の地区診断は千葉大学病院 患者支援部のホームページに掲載しています。



## (1) 資料作成の経緯

### 1 千葉大学病院 患者支援部の取組

千葉大学病院患者支援部（旧地域医療連携部）では、地域医療構想の策定に向けた協議が行われた2015年度から地域医療構想調整会議に参加し、**保健所長向け勉強会**の開催、**地域医療構想アドバイザー**の活動等を通じて、各地域の肌感覚や実情を確認してきた。

### 2 地域医療構想調整会議活性化事業

これまで開催された**地域医療構想調整会議活性化事業準備会**において、松田晋哉氏（産業医科大学教授）、松本晴樹氏（新潟県福祉保健部長）から、地域医療構想の達成に向けた取り組みの紹介があった。

### 3 地域医療構想アドバイザーの技術的支援

千葉県では、地域医療構想調整会議での具体的な議論のテーマを検討するため、2023年度に**構想区域別の地区診断**（各種データや地域の医療機関関係者からのヒアリング等に基づいて構想区域別に医療提供体制等の分析及び助言等を行うこと）を実施することとなった。

## (2) 地区診断の視点 1

### 1 医療需要

○将来推計人口を年齢・市町村別に推計

○入院患者の流出入を地域別に調査

### 2 医療資源

○病院配置や病床機能を整理

- ・ 5 疾病・ 5 事業の拠点を整理

○医療従事者の配置状況を整理

- ・ 各地区医師会が考える「不足する診療科」と実態は概ね一致
- ・ 大規模な病院では常勤医師割合が高い傾向

### 3 救急医療

○救急告示病院の配置、実績を整理

○救急搬送実態調査を整理

- ・救急車の現場到着から現場出発までの時間（現場滞在時間）に長短

### 4 診療実績

○手術実績を病院別に整理

- ・大学病院等の基幹病院での手術の集約が顕著

1 はじめに  
(2) 地区診断の視点3

## 5 各種意見

○ヒアリング、アンケートにより課題を整理

○地域医療構想調整会議の議事録により課題を整理

- ・救急医療、医療人材、周産期医療等に関する課題がある

## 6 分析結果

○医療資源等を日本全体の数値と比較し、各地域の特徴を整理

## 7 その他

○東葛北部では小児、周産期の資料を添付

○香取郡市、君津では独自の取組があり、資料を添付

【構想区域】千葉、東葛南部、東葛北部、印旛、香取海匝(※)、山武長生夷隅、安房、君津、市原

※ 香取海匝構想区域においては、香取郡市医師会からの要請を受け、香取郡市のサブエリアを設定して救急医療を中心に整理

# 1 はじめに

## (3) 先行資料 1

参考とすべき先行資料として、①日医総研ワーキングペーパー(都道府県別・二次医療圏別)、②日医総研ワーキングペーパー(市区町村別)、③ちばぎん総合研究所 調査レポート、④第8次千葉県保健医療計画・地域編(試案)がある。

### ①日医総研ワーキングペーパー(NO.472)

地域の医療提供体制の現状 - 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2023年4月)

- ・日医総研では、地域における医療資源の検討のための客観的なデータ提供が必要と考え、2012年から毎年、**二次医療圏データ集**を公表している。
- ・全国を対象に1つのデータ集としてまとめ、地域医療の向上に向けた情報提供を行うことを目的としている。
- ・二次医療圏別の医療施設、医療従事者、介護施設や介護サービス職員の多寡、在宅医療に関わるデータなどについて共通の指標を用いて実数データを示している。
- ・直近の医療施設調査、介護サービス情報公表システム、DPC評価分科会等の統計データを使用している。

# 1 はじめに

## (3) 先行資料 2

### ②日医総研ワーキングペーパー(NO.473)

地域の医療介護提供体制の現状 - **市区町村別**データ集（地域包括ケア関連）（2023年4月第6版）

- ・ 全国の**市区町村別**の医療と介護の需要（人口動態）ならびに医療と介護の供給体制について、共通指標に基づいて客観的データを提供するもの。
- ・ 都道府県毎にデータを市区町村毎に比較できる一覧表と、市区町村に関する各1ページのサマリーから構成
- ・ サマリーは、**医療・介護の需要（人口動態）、医療の供給、介護の供給**という三つの大項目から構成
- ・ 各指標について平均値や偏差値に基づき「高い」「低い」といったコメントを付すことで、**市区町村の相対的な位置付けが確認**できるように構成



# 1 はじめに

## (3) 先行資料 3

### ③ (株) ちばぎん総合研究所 調査レポート

安心安全な県民生活に向けた千葉県の医療体制の確立に向けて（2023年6月）

・千葉県の医療体制の現状と課題及び将来推計人口に基づく今後の医療資源の見通しについて、統計・文献調査や住民向けアンケート調査結果から整理したうえで、誰もが安心して医療が受けられる体制を確保するための取り組みと今後の方向性を提言するもの。

### ④ 第8次千葉県保健医療計画・地域編（試案）（2024年2月）

・公的データを用いて、各医療圏の現状や施策の方向性、5疾病・5事業ごとの施策の展開を示すもの。

# 1 はじめに

## (4) 出所情報 1

	項目	出典	出典者
医療需要	将来推計人口	日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）	国立社会保障・人口問題研究所
	患者推計	日本の地域別将来推計人口（平成25年推計） 患者調査（2011年） （データ加工：地域別人口変化分析ツールAJAPA）	国立社会保障・人口問題研究所 厚生労働省 （産業医科大学公衆衛生学教室）
	入院患者の流出入率	患者調査（1999年～2020年）	厚生労働省
医療資源	病院分布	病院名簿（令和5年4月1日）	千葉県
	病院分布（小児）	届出受理医療機関名簿（令和5年12月） 令和4年度病床機能報告	関東信越厚生局 厚生労働省
	病院分布（分娩）	令和4年度病床機能報告	厚生労働省
	人口メッシュ	国勢調査（2020年） （RESAS地域経済分析システム）	総務省統計局 （内閣府）
	各病院の病床数等	令和4年度病床機能報告	厚生労働省
	医療従事者数 （医師）	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査	厚生労働省
	医療従事者数 （診療科）	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査	厚生労働省
	医療従事者数 （常勤医師数）	令和4年度病床機能報告	厚生労働省

# 1 はじめに

## (4) 出所情報 2

	項目	出典	出典者
救急医療	救急告示病院分布	令和4年度病床機能報告	厚生労働省
	搬送先医療機関の 圏域内外の割合	令和3年度救急搬送実態調査結果	千葉県
	救急搬送平均時間	令和3年度救急搬送実態調査結果	千葉県
	医療機関交渉回数	令和3年度救急搬送実態調査結果	千葉県
診療実績	MDC別手術件数	令和3年度 DPC 導入の影響評価に係る調査 「退院患者調査」(令和3年4月～令和4年3月)	厚生労働省
	手術件数	令和4年度病床機能報告	厚生労働省
	全身麻酔件数	令和4年度病床機能報告	厚生労働省
各種意見 ※	関係者意見 (検討したい課題)	千葉県医師会によるアンケート (R5.1 実施)	千葉県医師会
分析結果	日医総研ワーキング ペーパー	地域の医療介護提供体制の現状 (2023年4月第6版)	日本医師会総合政策研究機構

※その他、各構想区域で開催された地域医療構想調整会議の議事録から、主な課題を抽出した。

# 1 はじめに (5) 地域へのヒアリング

□ 地区診断の作成に当たり、各構想区域のキーパーソンにヒアリングした。

※ 地区診断の依頼前には、患者支援部長として各地区医師会等と意見交換を実施  
(5/15千葉市医師会、5/22市原市医師会、5/23茂原市長生郡医師会、6/7香取郡市医師会、6/8流山市医師会、  
6/12市川市医師会、6/19千葉県看護協会、6/20夷隅医師会)

	日程	構想区域	ヒアリング先		日程	構想区域	ヒアリング先
1	令和5年7月12日	香取海匝	県立佐原病院	16	令和5年11月1日	東葛北部	松戸保健所
2	令和5年7月14日	東葛南部	習志野市医師会	17	令和5年11月2日	香取海匝	香取保健所
3	令和5年7月19日	東葛北部	我孫子市医師会	18	令和5年11月2日	東葛南部	習志野保健所
4	令和5年7月20日	東葛南部	鎌ヶ谷市医師会	19	令和5年11月7日	印旛	印旛保健所
5	令和5年7月25日	東葛北部	松戸市医師会	20	令和5年11月7日	安房	安房保健所
6	令和5年8月2日	香取海匝	旭匝瑳医師会	21	令和5年11月9日	-	千葉県医師会
7	令和5年8月4日	印旛	印旛市郡医師会	22	令和5年11月14日	千葉	千葉市医療政策課
8	令和5年8月21日	香取海匝	香取おみがわ医療センター	23	令和5年11月17日	君津	君津中央病院
9	令和5年8月21日	香取海匝	東庄病院	24	令和5年11月17日	君津	君津保健所
10	令和5年8月24日	香取海匝	多古中央病院	25	令和5年11月20日	山武長生夷隅	長生保健所
11	令和5年8月24日	東葛南部	八千代市医師会	26	令和5年11月28日	-	千葉県医師会
12	令和5年10月3日	香取海匝	県立佐原病院	27	令和5年12月15日	香取海匝	県立佐原病院
13	令和5年10月10日	市原	千葉労災病院	28	令和6年1月15日	-	研究会(充足地域)
14	令和5年10月24日	東葛北部	柏市医師会	29	令和6年1月29日	-	研究会(不足地域)
15	令和5年10月27日	市原	市原保健所				

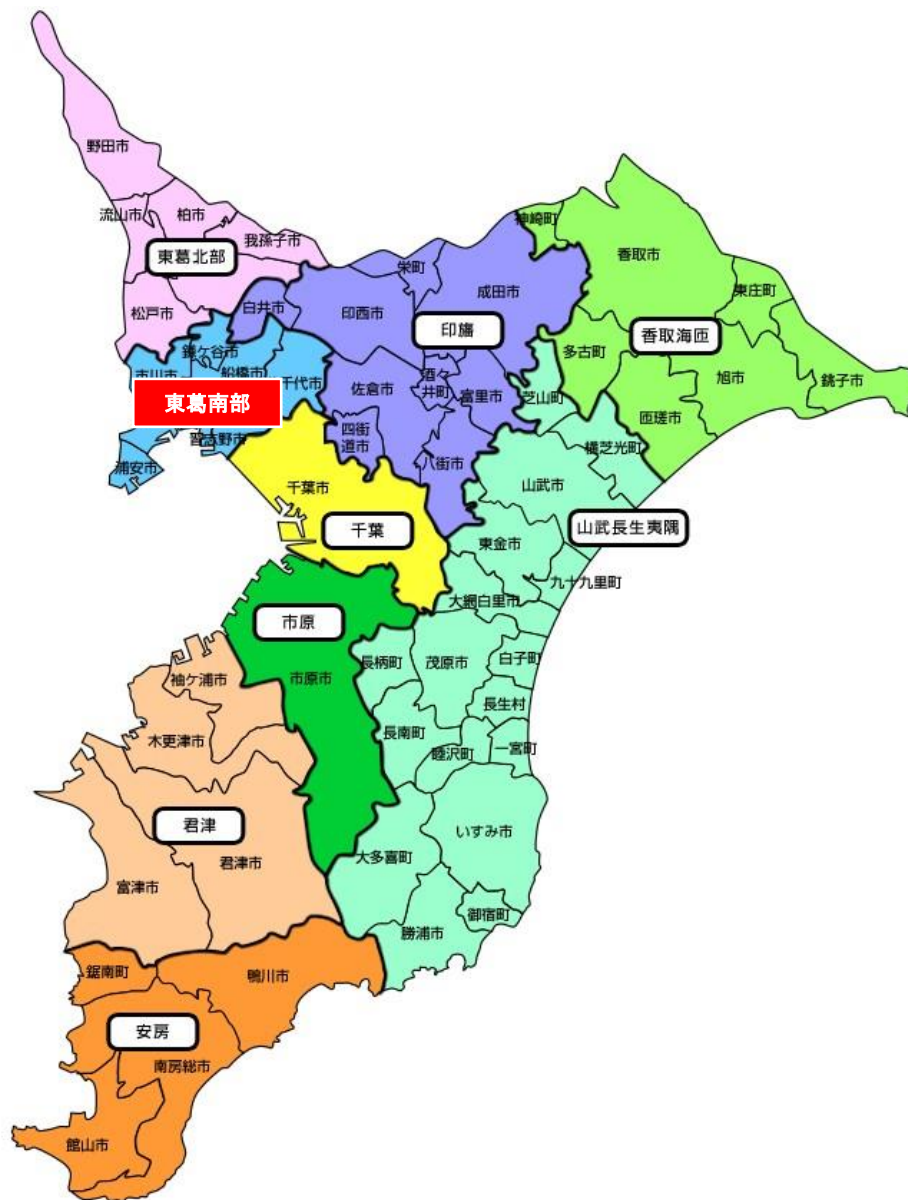
## 2 議論のポイント1

項目	内容
医療需要	医師の後継者確保の困難さを踏まえ、 <b>出生低位</b> で推計された将来人口を医療需要の最低ラインと捉え、それを下回らない医療提供体制を目指し、地域のあり方を見直すことが必要ではないか。
	小児医療の資源量の考察に当たっては、小児救急等の入院環境を考慮すべきではないか。
	周産期医療の資源量の考察に当たっては、産科及び新生児医療の環境を考慮すべきではないか。
医療資源	医師の年齢構成を踏まえ、円滑な <b>承継</b> 、 <b>医療の再構築</b> が必要な地域があるのではないか。
	疾病数に応じて医師が必要であるため、各地域の疾病発生率を考慮する必要があるのではないか。
	総合診療科は国の調査において「その他」と報告することが多い。総合診療科を地域のマンパワーとしてカウントしないと過小評価になるのではないか。
二次保健 医療圏	二次保健医療圏はMC協議会の構成市町村、障害保健福祉圏域と相違があり、周産期母子医療センターがない医療圏があることを踏まえ、対応疾患を仕分け、広域化を前提とした連携体制の構築が必要ではないか。
	区域の考察に当たっては、国通知を踏まえつつ、保健所区域別のサブエリアの設定、隣接医療圏から中核病院への流入(マグネット機能)状況を確認する必要があるのではないか。
	二次医療圏は中核病院からの距離や時間により、行政区域とは異なる区切りで考えていくことも必要ではないか。

## 2 議論のポイント2

項目	内容
医師の偏在	医師多数区域等では、区域内の中核病院に医師が集約し、周囲の医療機関では医師が不足するといった状況があるが、圏域内で充足するという発想を基に、医師の偏在状況を考察すべきではないか。
医師の働き方改革	医療資源が手薄となる夜間・休日において、二次救急医療機関が果たした役割や、宿日直許可の取得状況に着目し、二次救急医療機関を評価すべきではないか。
病床機能	<p>回復期病床（特に回復期リハ）が不足すると評価される地域では、急性期病床や老健等によって、回復期機能が代替されているのではないか。</p> <p>回復期病床（特に回復期リハ）が不足すると評価される地域では、リハビリが十分に行われる環境が少ないため、在宅復帰率が低く、慢性期病床への転院や介護施設への入所が多いのではないか。</p>

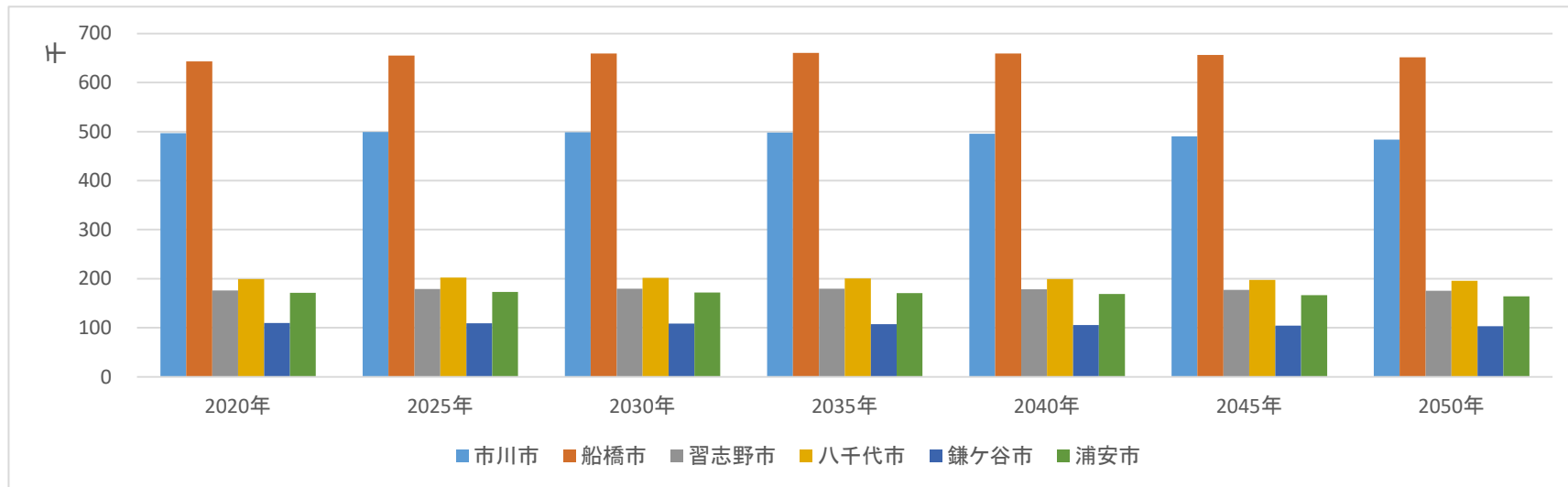
### 3 各構想区域の実情（2）東葛南部



- 6市の地域医療を習志野市医師会、八千代市医師会、船橋市医師会、鎌ヶ谷市医師会、市川市医師会、浦安市医師会が支える。
- 人口規模が県内最大
- 2020年から2050年にかけて後期高齢者の増加率が県内最大
- 小児入院の病棟が少ない
- 病床配分に伴う医療従事者の定着・確保が課題
- 順天堂大学医学部附属浦安病院を中心に、領域ごとに手術の集約化が進んでいる。

# 将来推計人口・総計 （出生中位・死亡中位仮定による推計値）

□ 総人口は2030年まで増加し、その後は緩やかに減少する



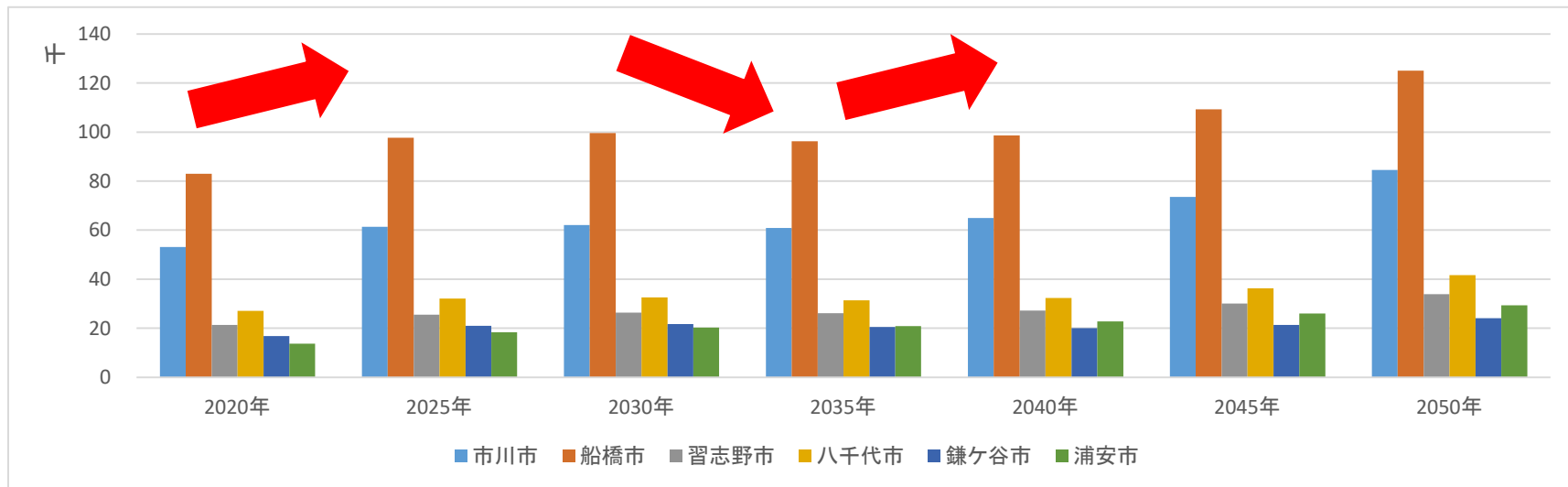
(単位：人)

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
市川市	496,676	498,861	498,711	497,856	495,319	490,409	483,307
船橋市	642,907	654,810	659,308	660,381	659,063	656,259	651,603
習志野市	176,197	178,762	179,464	179,392	178,588	177,174	175,271
八千代市	199,498	201,996	201,705	200,669	199,278	197,628	195,520
鎌ヶ谷市	109,932	108,882	108,254	107,091	105,704	104,399	103,245
浦安市	171,362	172,942	172,024	170,516	168,969	166,478	163,769
総計	1,796,572	1,816,253	1,819,466	1,815,905	1,806,921	1,792,347	1,772,715



# 将来推計人口・75歳以上 (出生中位・死亡中位仮定による推計値)

- 75歳以上人口は2030年にピークを迎え、その後減少するが、2040年に再び増加する
- 浦安市では、2020年から2050年にかけて75歳以上人口が倍増する



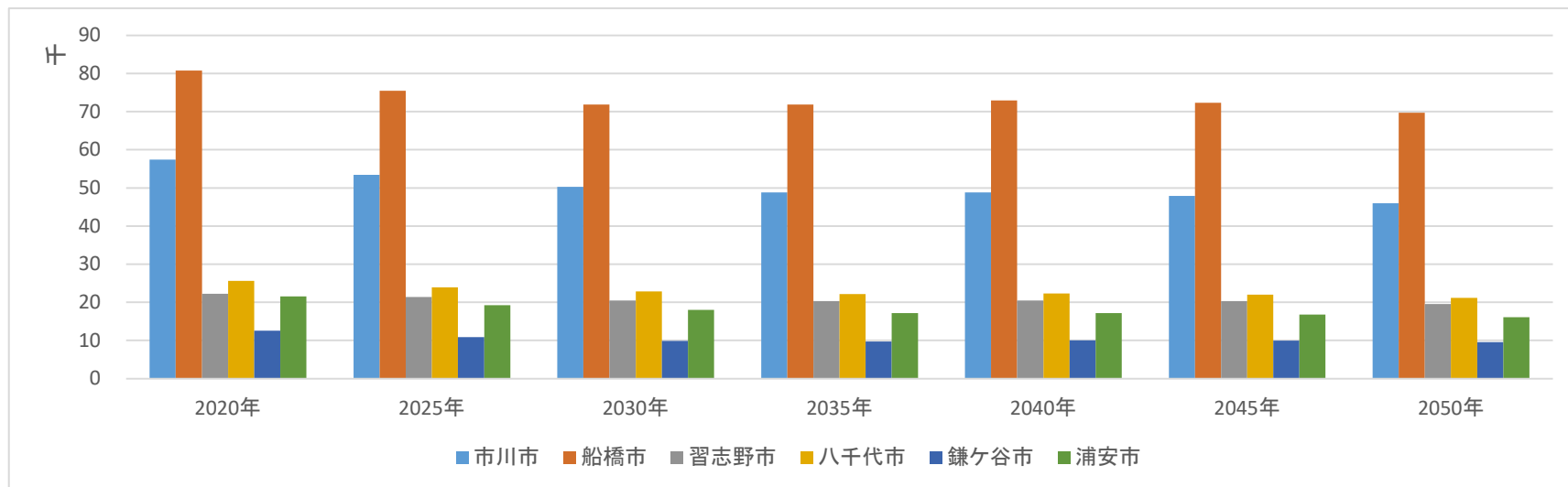
(単位: 人)

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
市川市	53,127	61,373	62,060	60,911	64,889	73,499	84,533
船橋市	82,950	97,668	99,532	96,226	98,649	109,256	125,083
習志野市	21,339	25,463	26,301	26,121	27,157	30,005	33,829
八千代市	27,109	32,065	32,554	31,430	32,381	36,227	41,665
鎌ヶ谷市	16,859	20,929	21,646	20,552	20,082	21,368	24,094
浦安市	13,639	18,302	20,270	20,900	22,798	26,006	29,393
総計	215,023	255,800	262,363	256,140	265,956	296,361	338,597

# 将来推計人口・小児（15歳未満）

（出生中位・死亡中位仮定による推計値）

□ 小児人口は総人口より減少率が大きく、2050年には2020年比で17%減となる。

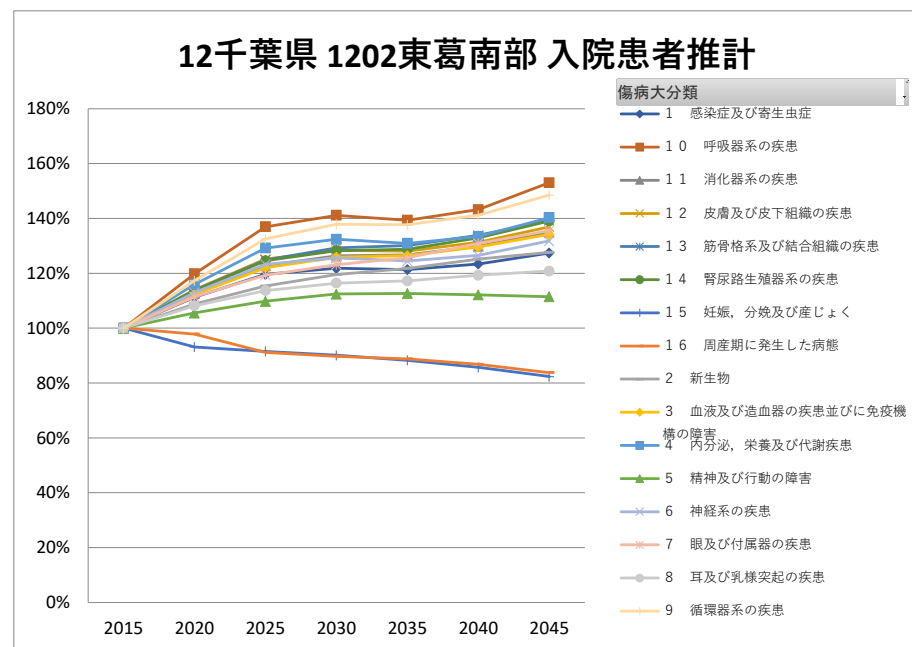
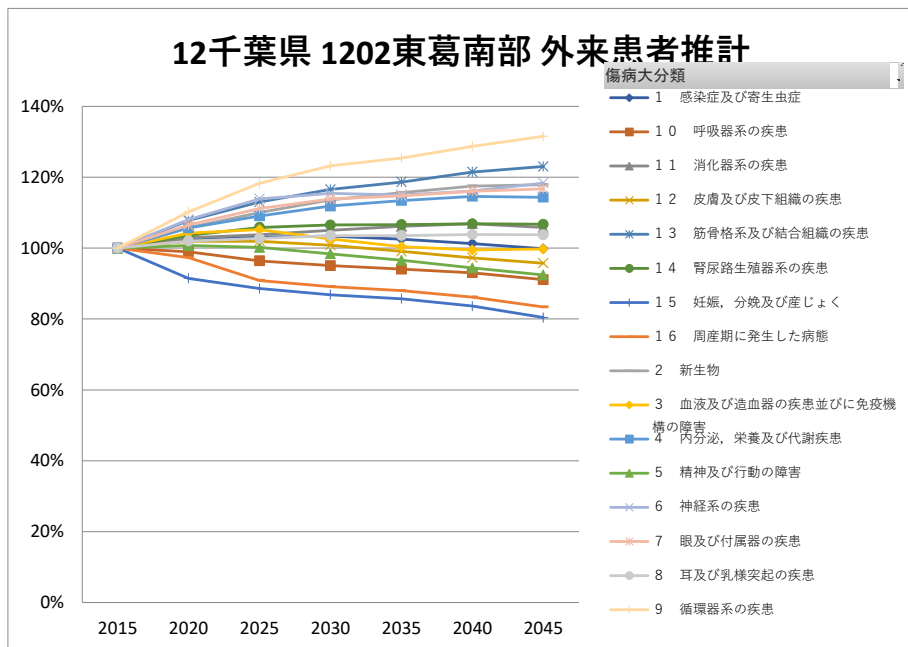


（単位：人）

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
市川市	57,435	53,431	50,301	48,809	48,797	47,914	45,962
船橋市	80,768	75,458	71,867	71,886	72,943	72,285	69,723
習志野市	22,271	21,371	20,491	20,354	20,508	20,287	19,560
八千代市	25,636	23,946	22,852	22,158	22,324	22,015	21,191
鎌ヶ谷市	12,560	10,889	9,891	9,737	9,999	9,921	9,545
浦安市	21,567	19,273	18,020	17,156	17,160	16,824	16,117
総計	220,237	204,368	193,422	190,100	191,731	189,246	182,098

# 患者推計

- 外来は循環器、筋骨格系、神経系は2045年ごろまで増加が続くが、周産期、呼吸器系等は減少する。
- 外来と比べ、呼吸器、内分泌、腎尿路系の入院需要が高まる。



### 3 各構想区域の実情（2）東葛南部【1. 医療需要】

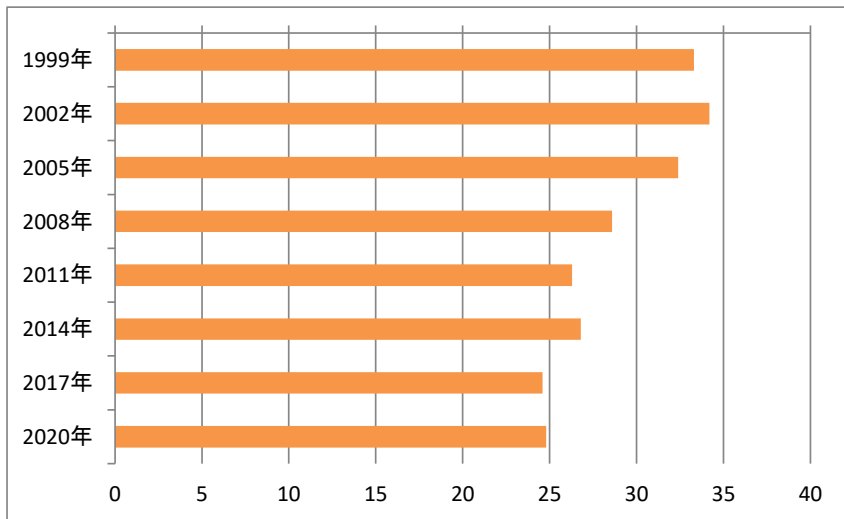
## 入院患者の流出入率

※患者調査は都道府県、二次医療圏単位の公表  
 ※各市町の流出入率はKDBデータ等が必要となる

- これまで流出率が流入率を上回ったことはない
- 外部医療圏への流出率、外部医療圏からの流入率は、共に減少傾向にある

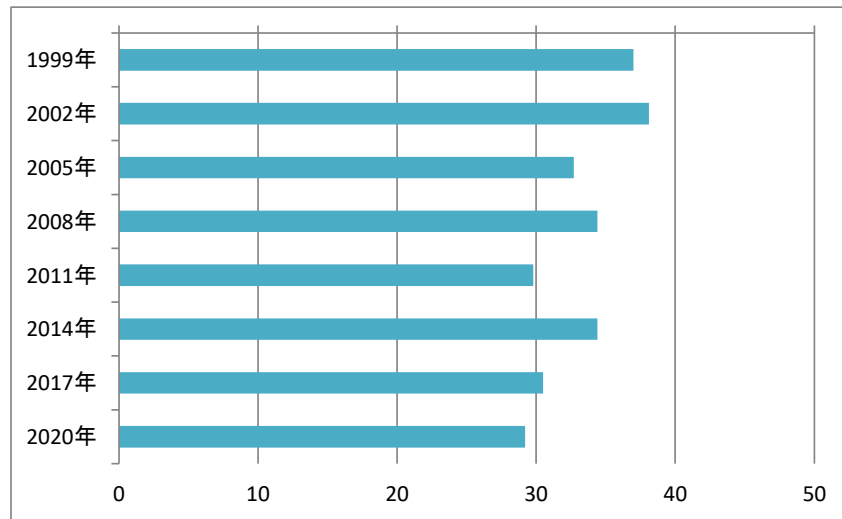
〔流出率〕

単位：%



〔流入率〕

単位：%



単位：%

1999年	2002年	2005年	2008年	2011年	2014年	2017年	2020年
33.3	34.2	32.4	28.6	26.3	26.8	24.6	24.8

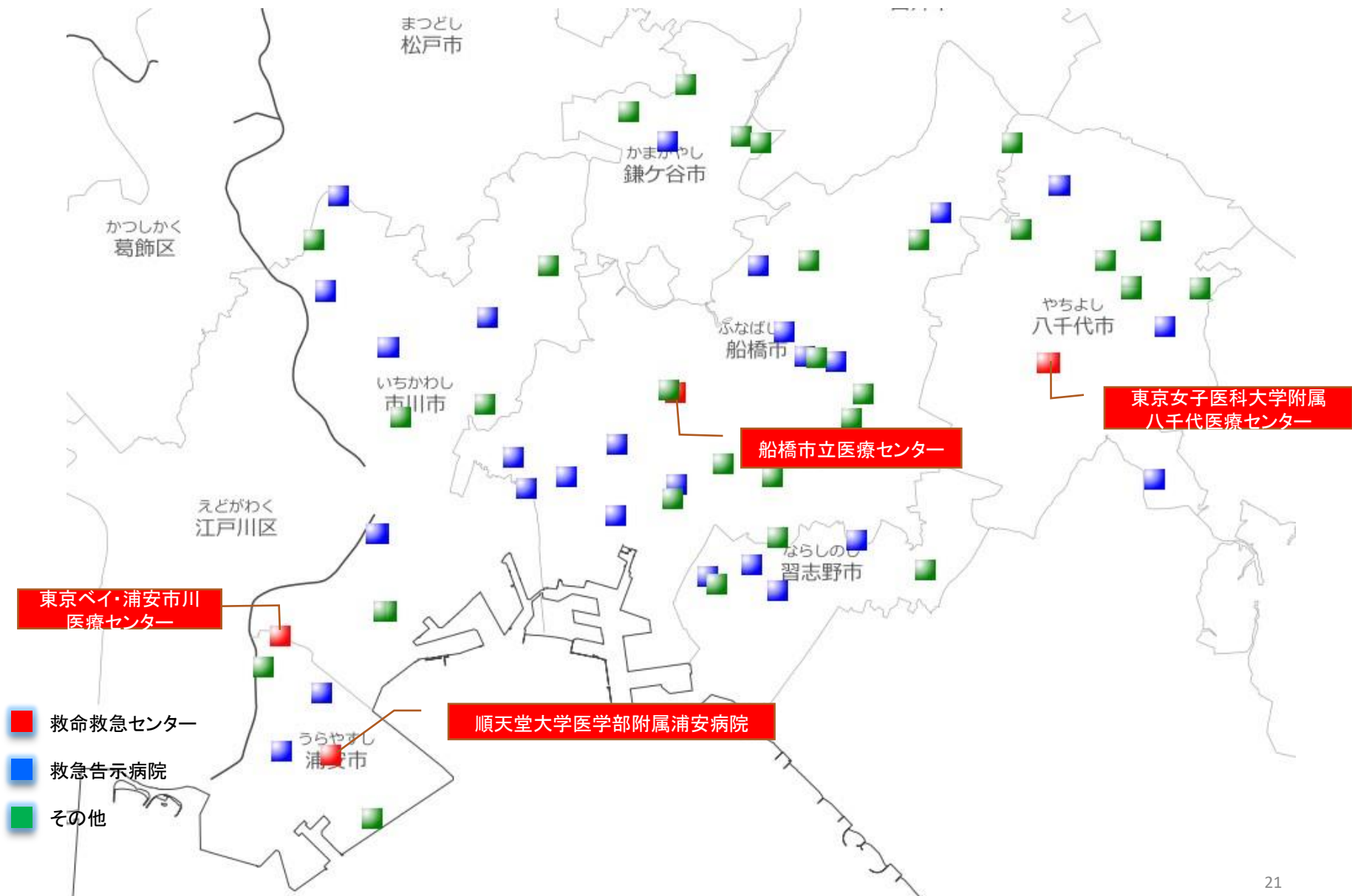
単位：%

1999年	2002年	2005年	2008年	2011年	2014年	2017年	2020年
37.0	38.1	32.7	34.4	29.8	34.4	30.5	29.2

出典：患者調査（厚生労働省）

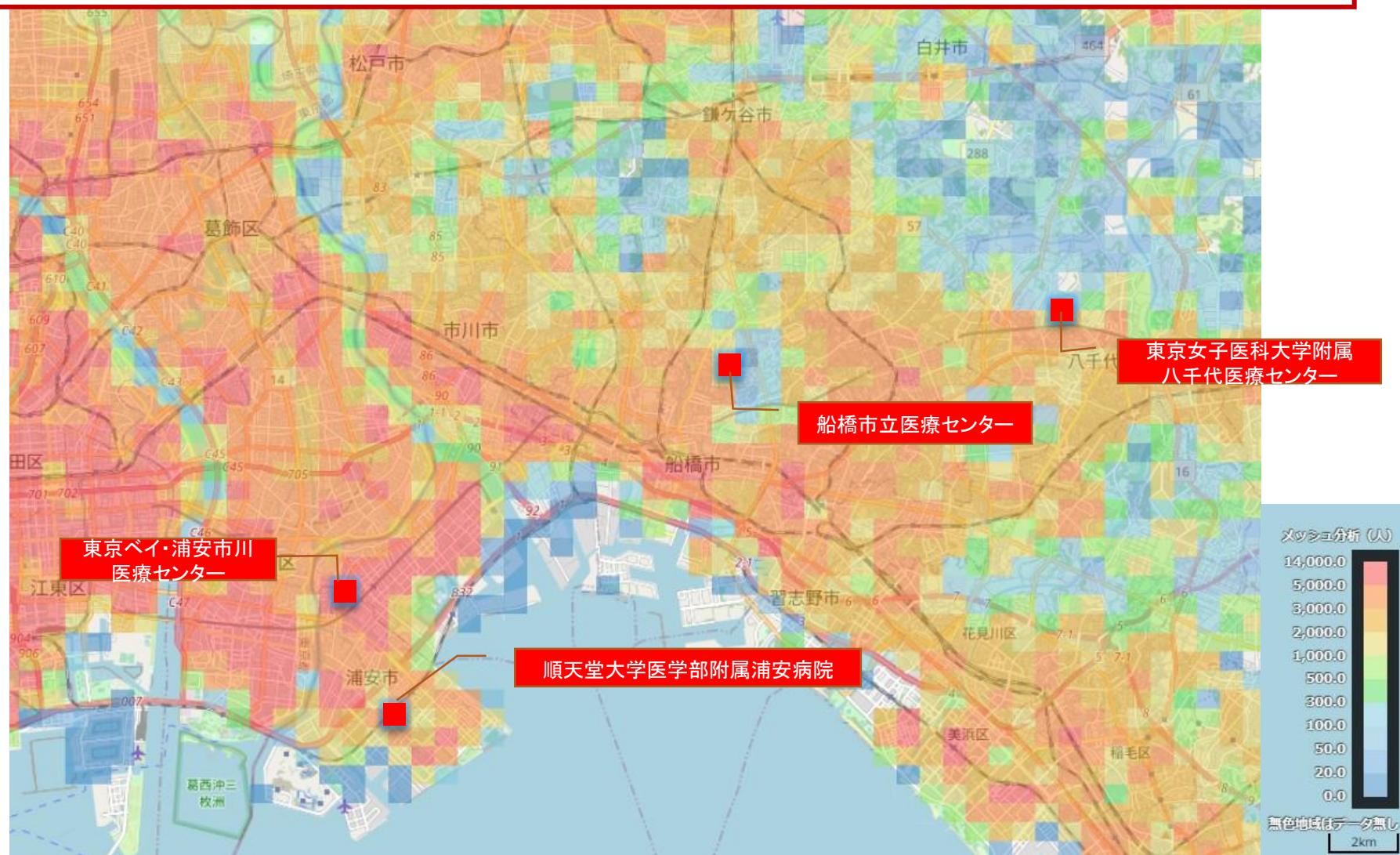
※調査対象日は、各年10月の3日間のうち、厚生労働省が医療機関ごとに指定した1日

# 病院分布

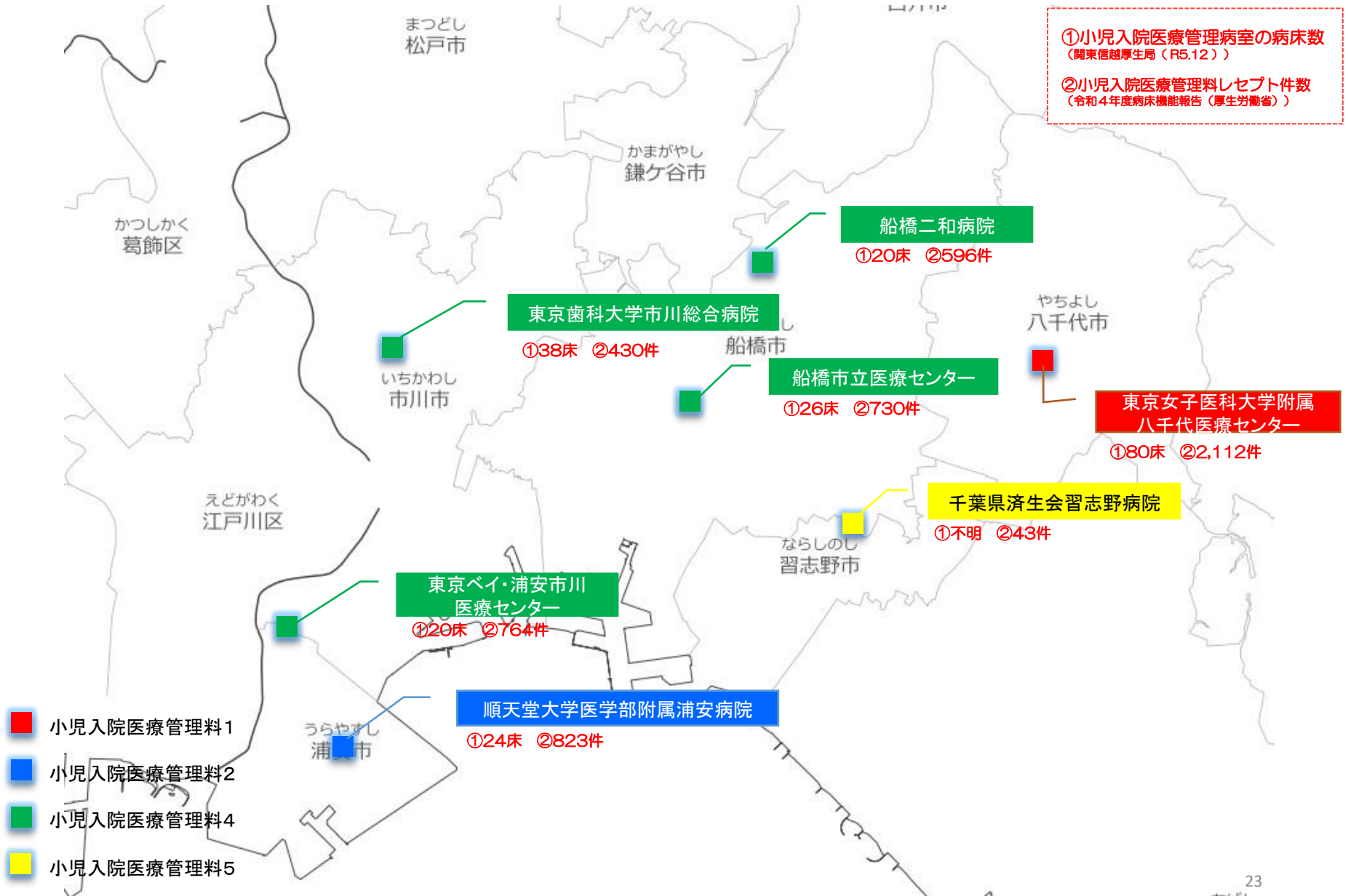


# 人口メッシュ (500m)

東西に延びる鉄道沿線上に人口が集中し、人口密集地に大規模病院が配置されている



# 病院分布 (小児)



## 各病院の病床数等 1

### □ 高度急性期病棟

- 病床利用率が100%を超える病棟が3病院、5病棟ある。
- 病床利用率が5割に満たない病棟 (ICU, HCU等 計304床) があり、その要因は新型コロナウイルス感染症の対応と推察される。

### □ 急性期病棟

- 小児入院管理料を算定する病棟が、東京歯科大学市川総合病院(38床)、順天堂大学医学部附属浦安病院(24床)に限定されており、千葉医療圏(170床)、東葛北部医療圏(103床)よりも少ない。
- 主に急性期を担う病院における非稼働病棟(200床)がある。

### □ 回復期病棟

- 地域包括ケア病棟入院料を算定する病棟の病床数は、回復期リハビリテーション病棟入院料を算定する病棟よりも病床数、利用率ともに大幅に少ない。

### □ 療養病棟

- 療養病棟入院料、障害者施設等入院基本料を算定する病棟の病床利用率は、それぞれ75.2%、75.9%と、県平均(81.9%, 86.2%)を下回る。



3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

# 各病院の病床数等2

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入人数	病棟機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院	内、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、代謝内科、脳神経内科、ア、リウ、小、精、外、呼吸器外科、整、脳、皮、泌、産婦、眼、耳、リハ、放、麻、歯、歯口、病理診断科、乳腺外科、心、腫瘍内科、消化器外科、救急科	○地域災害拠点病院 ○地域医療支援病院	4,526	3階東病棟	高度急性期	6	6	51.0%	2.8	392	特定集中治療室管理料3
				4階東病棟	高度急性期	45	45	66.5%	8.8	1,248	急性期一般入院料1
				5階西病棟	高度急性期	45	45	93.0%	17.8	862	急性期一般入院料1
				3階西病棟	急性期	31	27	27.5%	11.2	273	急性期一般入院料1
				3階中病棟	急性期	9	9	64.6%	1.1	1,916	急性期一般入院料1
				4階西病棟	休床中(再開予定)	39	39	64.7%	6.3	1,471	急性期一般入院料1
				5階東病棟	急性期	45	45	96.9%	18.4	880	急性期一般入院料1
				6階西病棟	急性期	45	45	94.2%	12.8	1,218	急性期一般入院料1
				6階東病棟	急性期	45	44	91.7%	9.8	1,538	急性期一般入院料1
				7階西病棟	急性期	45	45	93.7%	22.1	704	急性期一般入院料1
				7階東病棟	急性期	45	45	90.7%	10.9	1,380	急性期一般入院料1
					小計	400	395	81.2%	10.0	11,882	
医療法人社団和康会 三橋病院	精、神			-	-	-	-	-	-	-	
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療法人社団愛友会 津田沼 中央総合病院	内、消、循、小、外、整、脳、皮、泌、婦、眼、リハ、麻、放、病理診断科、血管外科、呼吸器外科、形、呼吸器内科、腎臓内科、血液内科、糖尿病内科、大腸・肛門外科、乳腺外科		3,398	ハイケア病棟	高度急性期	8	8	57.2%	4.2	396	ハイケアユニット入院医療管理料1
				5東病棟	急性期	53	53	90.4%	13.9	1,251	急性期一般入院料1
				6東病棟	急性期	49	49	85.9%	8.0	1,932	急性期一般入院料1
				6西病棟	急性期	50	50	86.5%	12.9	1,217	急性期一般入院料1
				4西病棟	回復期	58	58	95.6%	52.6	385	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				4東病棟	回復期	50	46	80.7%	37.7	269	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				5西病棟	急性期	46	45	66.8%	22.3	433	急性期一般入院料1
					小計	314	309	84.2%	15.9	5,883	
医療法人社団保健会 東京湾 岸リハビリテーション病院	内、神内、リハ			2階病棟	回復期	60	55	82.2%	76.6	238	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				3階病棟	回復期	60	56	84.0%	77.3	238	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				4階病棟	回復期	40	32	67.3%	71.7	140	回復期リハビリテーション病棟入院料1
					小計	160	143	79.2%	75.8	616	
医療法人社団保健会 谷津保 健病院	内、消化器内科、循環器内科、外、整、脳、泌、婦、リハ、麻、乳腺外科、糖尿病内科、放、消化器外科		1,911	2階病棟	急性期	28	28	61.2%	6.6	940	急性期一般入院料1
				3階病棟	急性期	73	59	68.1%	9.0	2,011	急性期一般入院料1
				4階病棟	急性期	60	60	83.9%	14.5	1,268	急性期一般入院料1
				6階病棟	急性期	44	15	9.2%	3.9	372	-
				5階病棟	回復期	69	60	67.8%	23.1	740	地域包括ケア病棟入院料2
					小計	274	222	61.3%	11.5	5,331	
医療法人社団踏青会 小池病院	精、神			-	-	-	-	-	-	-	
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療法人社団心癒会 しのだの 森ホスピタル	内、心療、精、神			-	-	-	-	-	-	-	
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

出典：令和4年度病床機能報告

時点は令和4年7月1日。救急車の受入件数、新規入棟患者数は令和3年4月1日から令和4年3月31日までの合計値。

3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

# 各病院の病床数等 3

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病床機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
医療法人社団碩成会 島田台 総合病院	内、消化器外科、整、脳、肛門外科、皮、泌、眼、耳、リハ、麻、形、ペインクリニック内科、婦		325	急性期機能病棟	急性期	58	58	88.8%	28.6	684	地域包括ケア病棟入院料2
				急性期機能病棟44	急性期	46	46	67.5%	16.2	732	地域包括ケア入院医療管理料2
				慢性期機能病棟40	慢性期	60	31	40.6%	124.2	68	療養病棟入院料1
				慢性期機能病棟41	慢性期	60	60	92.3%	275.0	71	療養病棟入院料1
				慢性期機能病棟42	慢性期	60	59	90.0%	325.8	58	療養病棟入院料1
				小計		284	254	76.2%	50.6	1,613	
医療法人社団心和会 新八千 代病院	内、心療、精、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、ア、リウ、整、皮、泌、眼、耳、リハ、糖尿病内科、形、血液内科、歯、小歯、歯口、脳、消化器外科、腎臓内科(人工透析)	○地域リハビリ広域支援センター	171	A	回復期	45	45	65.9%	26.3	415	地域包括ケア病棟入院料2
				R1	回復期	48	48	94.2%	83.6	200	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				R2	回復期	58	58	96.7%	85.5	241	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				B	慢性期	48	48	98.3%	471.7	38	療養病棟入院料1
				C	慢性期	48	48	96.1%	287.7	61	療養病棟入院料1
				D	慢性期	48	48	96.0%	-	-	-
				小計		295	295	91.6%	104.7	955	
医療法人社団踏青会 下総病 院	精			回復期リハビリテーション病棟	回復期	50	50	90.7%	177.0	187	-
				小計		50	50	90.7%	177.0	187	
八千代リハビリテーション病院	リハ			2階病棟	回復期	60	60	91.4%	86.4	239	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				3階病棟	回復期	60	60	93.7%	83.1	247	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				1階病棟	回復期	60	60	94.0%	88.8	241	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				南棟	回復期	60	60	96.1%	95.8	223	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				小計		240	240	93.8%	88.3	950	-
医療法人社団心和会 八千代 病院	内、心療、精、ペインクリニック・心療内科、麻			-	-	-	-	-	-	-	-
				小計		-	-	-	-	-	
医療法人社団恵仁会 セント マーガレット病院	内、神内、呼吸器内科、消化器外科、循環器内科、外、整、形、脳、皮、泌、婦、眼、リハ、放、麻、血管外科、腎臓内科(人工透析)、救急科、消化器内科、ペインクリニック・整形外科		619	2階病棟	急性期	60	40	49.0%	18.5	577	急性期一般入院料4
				3階病棟	慢性期	60	42	57.0%	61.8	204	障害者施設等10対1入院基本料
				4階病棟	慢性期	60	54	88.5%	289.2	69	療養病棟入院料1
				5階病棟	慢性期	60	52	85.8%	387.2	50	療養病棟入院料1
				休床中1	休床中(再開予定)	37	-	-	-	-	-
				休床中2	休床中(再開予定)	38	-	-	-	-	-
				小計		315	188	53.4%	68.3	900	

3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

各病院の病床数等 4

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病棟機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
医療法人思誠会 勝田台病院	内、呼、消、循、外、整、形、脳、 皮、泌、リハ、放、脳神経内科、美		659	3階病棟	急性期	50	42	69.8%	25.2	514	回復期リハビリテーション病棟入院料5
				4階病棟	急性期	50	50	83.0%	23.7	627	回復期リハビリテーション病棟入院料5
				2階病棟	慢性期	48	48	90.5%	169.5	96	回復期リハビリテーション病棟入院料3
				小計		148	140	81.0%	35.3	1,237	
東京女子医科大学附属八千代 医療センター	内、血液内科、糖尿病内科、呼吸器 内科、腎臓内科、循環器内科、 消化器内科、神内、リウ、外、消化 器外科、乳腺・内分泌外科、呼 外、心臓血管外科、脳、整、形、 眼、耳、泌、歯口、皮、小、小外、 産、婦、麻、救急科、放、病理診断 科、神経精神科、心療、リハ、小児 眼科、小児耳鼻いんこう科、神経 小児科、小児救急科	○地域災害 拠点病院 ○総合周産 期母子医療 センター ○地域医療 支援病院	4,306	ICU/CCU	高度急性期	12	12	79.9%	3.9	890	-
				GCU	高度急性期	16	5	16.0%	22.5	41	-
				NICU	高度急性期	15	15	68.8%	21.7	173	-
				NICU-II	高度急性期	6	6	50.3%	11.7	95	-
				MFICU	高度急性期	6	6	91.8%	13.4	150	-
				第1病棟3階東	高度急性期	40	36	65.6%	9.7	990	-
				PICU	高度急性期	6	6	80.5%	5.3	336	-
				第1病棟4階東	高度急性期	35	20	27.8%	11.3	312	-
				第1病棟4階西	高度急性期	43	43	76.1%	6.9	1,715	-
				第1病棟5階東	高度急性期	46	46	77.1%	9.9	1,305	-
				第1病棟5階西	高度急性期	46	46	74.6%	11.5	1,095	-
				第1病棟6階東	高度急性期	45	43	71.0%	9.0	1,298	-
				第1病棟6階西	高度急性期	46	46	69.6%	10.2	1,143	-
				救命ICU	高度急性期	6	6	62.6%	3.7	374	-
				救命病棟	高度急性期	12	12	48.1%	8.3	251	-
				SCU	高度急性期	9	6	53.8%	5.8	308	-
				第2病棟3階	高度急性期	31	31	84.3%	14.3	672	-
				第2病棟4階	高度急性期	43	40	70.9%	10.3	1,091	-
				第2病棟5階	高度急性期	37	4	0.5%	3.8	17	-
小計		500	429	61.9%	9.2	12,256					
医療法人社団一心会 初富保 健病院	内、整、皮、泌、眼、リハ、脳、脳神 経内科、循環器内科			ロイヤル6	慢性期	40	40	87.3%	178.2	70	療養病棟入院料1
				西2A	慢性期	40	40	90.4%	527.8	25	療養病棟入院料1
				西2B	慢性期	40	36	61.6%	32.8	273	
				西3A	慢性期	40	40	68.7%	346.1	30	療養病棟入院料1
				西3B	慢性期	40	40	60.2%	313.7	25	療養病棟入院料1
				西4	慢性期	60	60	63.6%	#DIV/0!	0	療養病棟入院料1
				西5	慢性期	60	60	48.0%	296.1	34	療養病棟入院料1
				小計		320	316	66.9%	168.7	457	
				小計		320	316	66.9%	168.7	457	
医療法人社団ますお会 第2北 総病院	内、外、整、形、リハ、消化器内 科、小			2階病棟	慢性期	60	58	86.6%	251.3	70	療養病棟入院料1
				3階病棟	慢性期	60	60	89.7%	456.7	38	療養病棟入院料1
				小計		120	118	88.2%	325.8	108	

3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

# 各病院の病床数等 5

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病棟機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数(一般療養)	最大使用病床数	病床利用率(許可基準)	平均在棟日数	新規入棟患者数	主な入院料
医療法人梨香会 秋元病院	内、心療、精、整、皮、リハ、歯、神内		40	新棟2階	慢性期	34	34	84.3%	87.5	120	地域一般入院料3
				新棟3階	慢性期	36	35	85.5%	78.8	145	地域一般入院料3
				小計		70	69	84.9%	82.8	265	
医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院	内、消化器内科、循環器内科、小、外、整、形、脳、心、頭頸部外科、皮、泌、産婦、眼、耳、リハ、歯、歯口、麻、リウ、病理診断科、放射線診断科、放射線治療科、腎臓内科、乳腺外科、救急科、脳神経内科、緩和ケア内科		4,378	ICU	高度急性期	8	8	78.9%	5.0	464	ハイケアユニット入院医療管理料1
				HCU	高度急性期	12	12	65.3%	5.1	563	ハイケアユニット入院医療管理料1
				9階感染症	高度急性期	19	19	39.1%	8.5	317	ハイケアユニット入院医療管理料1
				7西	急性期	52	52	92.1%	19.7	879	急性期一般入院料1
				4東	急性期	48	48	97.2%	15.4	1,100	急性期一般入院料1
				4西	急性期	52	52	94.9%	12.0	1,502	急性期一般入院料1
				5東	急性期	48	48	97.3%	11.3	1,501	急性期一般入院料1
				5西	急性期	52	52	92.8%	15.8	1,109	急性期一般入院料1
				3東	回復期	40	40	86.0%	49.6	255	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				小計		331	331	89.1%	14.0	7,690	
医療法人社団 東邦鎌谷病院	内、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外、整、皮、泌、産婦、眼、耳、リハ、放、麻、神内、消化器外科、脳		614	急性期機能病棟01 02A	急性期	60	48	51.5%	10.0	1,133	地域一般入院料2
				回復期機能病棟01 02B	回復期	60	43	49.3%	16.2	663	地域包括ケア病棟入院料1
				回復期機能病棟02 3F	回復期	40	35	58.0%	11.3	754	地域包括ケア病棟入院料1
				小計		160	126	52.3%	12.0	2,550	
独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	内、小、小児科(新生児)、外、整、形、皮、泌、産、婦、眼、耳、放、麻、歯、歯口、神内、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、糖尿病内科、小外、乳腺外科、消化器外科、肛門外科、リハ、病理診断科	○地域周産期母子医療センター	2,358	3階B病棟	急性期	43	43	70.6%	5.6	1,997	急性期一般入院料1
				4階C病棟	急性期	53	53	65.3%	10.7	1,177	急性期一般入院料1
				4階E病棟	急性期	60	60	62.8%	20.8	660	急性期一般入院料1
				5階F病棟	急性期	43	43	20.5%	11.1	288	急性期一般入院料1
				5階G病棟	急性期	47	47	80.9%	41.0	340	急性期一般入院料1
				5階H病棟	急性期	45	45	69.5%	21.6	530	急性期一般入院料1
				産科病棟	高度急性期	25	25	110.2%	8.8	1,140	急性期一般入院料1
				新生児科病棟(NICU)	高度急性期	15	15	109.6%	22.1	271	総合周産期特定集中治療室 管理料(新生児)
				人間ドック	急性期	5	5	14.8%	2.0	135	急性期一般入院料1
				4階I病棟	回復期	34	34	1.7%	11.4	18	地域包括ケア病棟入院料2
				新生児科病棟(GCU)	高度急性期	25	25	96.3%	32.7	267	新生児治療回復室入院医療管理料
				小計		395	395	63.3%	13.4	6,823	

3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

# 各病院の病床数等 6

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病棟機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
船橋市立医療センター	内、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、代謝内科、緩和ケア内科、腫瘍内科、精、小、外、消化器外科、乳腺外科、整、形、脳、呼外、心、皮、泌、産婦、眼、耳、リハ、放射線診断科、放射線治療科、麻、歯口、脳神経内科、救急科、腎臓内科、リウ	○地域がん診療連携拠点病院 ○地域災害拠点病院 ○地域医療支援病院	4,449	A館3階	高度急性期	28	25	76.8%	3.0	2,606	急性期一般入院料1
				A館4階	高度急性期	46	46	85.4%	8.6	1,668	急性期一般入院料1
				A館5階	高度急性期	48	48	85.7%	10.5	1,421	急性期一般入院料1
				A館6階	高度急性期	48	48	84.0%	8.3	1,771	急性期一般入院料1
				A館7階	高度急性期	50	38	64.9%	6.6	1,790	急性期一般入院料1
				<small>救急科(救急救急センター専用病棟)</small>	高度急性期	7	7	105.4%	3.2	834	救命救急入院料1
				B館3階	高度急性期	31	31	92.3%	13.3	788	急性期一般入院料1
				B館4階	高度急性期	30	29	82.4%	7.1	1,276	急性期一般入院料1
				B館5階	高度急性期	41	41	89.2%	14.9	896	急性期一般入院料1
				B館6階	高度急性期	41	41	76.3%	8.0	1,436	急性期一般入院料1
				E館3階	高度急性期	42	42	29.3%	11.7	380	急性期一般入院料1
				<small>救急科(救急救急センター専用病棟)</small>	高度急性期	8	8	90.4%	3.7	717	救命救急入院料2
				<small>救急科(脳卒中ケアユニット)</small>	高度急性期	9	9	107.5%	8.0	440	脳卒中ケアユニット入院医療管理料
				E館4階	急性期	20	20	16.9%	14.7	84	緩和ケア病棟入院料1
	小計	449	433	74.8%	7.6	16,107					
船橋市立リハビリテーション病院	リハ			2階病棟	回復期	60	60	95.9%	72.0	293	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				3階病棟	回復期	60	60	95.5%	75.2	278	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				4階病棟	回復期	60	60	96.0%	68.4	309	回復期リハビリテーション病棟入院料1
					小計	180	180	95.8%	71.8	880	
公益財団法人復光会 総武病院	内、精、神			-	-	-	-	-	-	-	-
					小計	-	-	-	-	-	-
医療法人社団慈心会 青山病院	内、外、整、泌、耳、リハ、放		582	急性期機能病棟	急性期	57	52	71.2%	24.0	620	地域一般入院料1
					小計	57	52	71.2%	24.0	620	
医療法人弘仁会 板倉病院	内、循環器内科、外、肛門外科、麻、整、リウ、リハ、消化器内科、消化器外科、脳、心療、呼外、乳腺外科、皮、腎臓内科、婦、リウマチ、アレルギー内科、糖尿病内科、産婦人科、小児科、小、産婦		2,498	3階病棟	急性期	42	42	90.7%	12.1	1,175	急性期一般入院料1
				4階・5階病棟	急性期	49	43	65.0%	9.9	1,156	急性期一般入院料1
					小計	91	85	76.8%	11.0	2,331	
医療法人社団成和会 山口病院			90	一般病棟	急性期	41	37	66.2%	2.8	3,580	地域一般入院料2
					小計	41	37	66.2%	2.8	3,580	
医療法人社団協友会 船橋総合病院	内、外、小、耳、眼、整、皮、脳、循環器内科、消化器外科、泌、脳神経内科、麻、放、リハ、腎臓内科(人工透析)、糖尿病内科、呼吸器内科、消化器内科、救急科、紅、形		2,024	4A病棟	急性期	50	50	95.4%	15.1	1,158	急性期一般入院料1
				4B病棟	急性期	50	50	92.9%	11.3	1,501	急性期一般入院料1
				5A病棟	急性期	50	34	48.5%	9.4	948	急性期一般入院料1
				3A病棟	回復期	46	46	96.6%	49.7	324	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				5B病棟	慢性期	50	50	98.5%	48.3	372	障害者施設等10対1入院基本料
					小計	246	230	86.2%	18.0	4,303	

3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

各病院の病床数等 7

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病棟機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
医療法人社団誠馨会 セコム デイツク病院	内、神内、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小、外、整、脳、心、皮、泌、眼、耳、リハ、放、齒口、麻、心療、精、糖尿病内科、リウ、婦、救急科、緩和ケア外科、腎臓内科、消化器外科、脳・血管内科		4,677	ICU病棟	高度急性期	7	7	39.9%	3.5	221	特定集中治療室管理料3
				3A病棟	急性期	50	50	82.0%	19.8	750	急性期一般入院料1
				3B病棟	急性期	50	50	77.9%	11.8	1,179	急性期一般入院料1
				4A病棟	急性期	50	50	73.7%	14.4	920	急性期一般入院料1
				4B病棟	急性期	50	50	78.1%	17.1	785	急性期一般入院料1
				5B病棟	回復期	39	39	89.1%	51.8	249	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				5A病棟	回復期	46	36	48.4%	24.6	317	地域包括ケア病棟入院料2
				小計		292	282	73.8%	17.1	4,421	
医療法人社団健仁会 船橋北 病院	精、心療			-	-	-	-	-	-	-	
				小計		-	-	-	-	-	-
医療法人成春会 北習志野花 輪病院	内、神内、小、外、整、皮、眼、耳、リハ、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、呼吸器内科、リウ、消化器外科、透析外科、内視鏡外科		351	急性期一般病棟	急性期	56	51	81.4%	24.1	698	急性期一般入院料4
				3F療養病棟	慢性期	51	50	92.0%	305.7	56	療養病棟入院料1
				4F療養病棟	慢性期	40	40	92.9%	521.5	27	療養病棟入院料1
				小計		147	141	88.2%	61.3	781	
医療法人社団良知会 共立習 志野台病院	内、小、皮、産婦、呼吸器内科、循環器内科、乳腺外科、麻酔科		18	産婦人科病棟	急性期	60	60	35.0%	-	-	-
				小計		60	60	35.0%	-	-	-
医療法人愛の家 高根台病院	内、消、循、整、皮			第1病棟	慢性期	50	50	90.6%	355.7	48	療養病棟入院料1
				第2病棟	慢性期	50	50	94.0%	562.3	33	療養病棟入院料1
				小計		100	100	92.3%	437.5	81	
医療法人社団千葉秀心会 東 船橋病院	脳、外、消化器外科、呼外、整、内、胃腸内科、循環器内科、神内、放、リハ、救急科			3階	-	-	48	-	-	-	急性期一般入院料4
				2階	-	-	-	-	-	-	-
				1号棟2階	-	-	-	-	-	-	-
				小計		0	48	-	-	-	-
薬園台リハビリテーション病院	内、消、循、リハ、小			-	-	-	-	-	-	-	
				小計		-	-	-	-	-	-
医療法人社団嬉泉会 大島記 念嬉泉病院	循環器内科、消化器内科、腎臓内科(人工透析)、内、リハ、放		31	一般病床	急性期	35	35	8.5%	2.2	609	地域一般入院料3
				小計		35	35	8.5%	2.2	609	
医療法人社団協和会 滝不動 病院	内、外、整、消化器内科、消化器外科、循環器内科、脳、肝臓内科、皮、肛門内科、肛門外科、泌、放、齒、齒口、小歯、矯正、脳神経内科		46	一般病棟	急性期	30	30	89.8%	-	-	-
				療養病棟	慢性期	21	21	98.0%	-	-	-
				小計		51	51	93.2%	-	-	-
医療法人社団紺整会 船橋整 形外科病院	整、リハ、麻、内		200	東	急性期	46	41	60.5%	6.3	1,613	急性期一般入院料1
				西	急性期	36	36	67.9%	5.6	1,596	急性期一般入院料1
				3F	急性期	24	24	83.7%	6.4	1,153	急性期一般入院料1
				小計		106	101	68.3%	6.1	4,362	
医療法人同和会 千葉病院	精、神、神内、齒	○認知症疾患医療センター		-	-	-	-	-	-	-	
				小計		-	-	-	-	-	-

3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

# 各病院の病床数等 8

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病棟機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
医療法人社団 睦会 いけだ病院	内、消化器内科、外、リハ、老年内科、肛門外科、整		2	療養病棟	慢性期	48	48	96.4%	255.9	65	療養病棟入院料1
				小計		48	48	96.4%	255.9	65	
医療法人徳洲会 千葉徳洲会病院	内、循環器内科、消化器内科、外、小、婦、泌、脳、整、呼吸器内科、皮、耳、放射線診断科・放射線治療科、麻、リハ、呼外、眼、心、神内、病理診断科、糖尿病内科、消化器外科、救急科、頭頸部外科、緩和ケア内科		3,741	3階	高度急性期	12	12	61.8%	2.9	924	特定集中治療室管理料3
				5A病棟	急性期	48	20	15.8%	12.0	229	急性期一般入院料1
				5B病棟	急性期	55	55	89.3%	14.9	1,195	急性期一般入院料1
				6A病棟	急性期	48	48	87.7%	13.0	1,153	急性期一般入院料1
				6B病棟	急性期	55	55	90.2%	10.9	1,561	急性期一般入院料1
				7B病棟	急性期	55	55	85.6%	17.6	952	急性期一般入院料1
				8F病棟	急性期	24	24	67.8%	15.6	376	緩和ケア病棟入院料2
				7A病棟	急性期	48	48	88.9%	11.4	1,321	急性期一般入院料1
				4A病棟	急性期	49	49	28.5%	66.7	84	急性期一般入院料1
				4B病棟	回復期	53	41	59.6%	78.7	137	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				小計		447	407	68.8%	13.8	7,932	
社会医療法人社団 千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院	内、精、呼、消、循、小、外、整、病理診断科、小外、肛、皮、泌、産婦、眼、耳、リハ、放、麻、乳腺外科		2,646	HCU	急性期	5	4	46.9%	4.8	180	ハイケアユニット入院医療管理料1
				2階中央病棟	急性期	46	44	83.4%	19.1	738	急性期一般入院料1
				3階西病棟	急性期	30	26	54.9%	6.8	891	急性期一般入院料1
				4階中央病棟	急性期	60	59	62.2%	9.3	1,460	急性期一般入院料1
				4階西病棟	休床中(再開予定)	28	0	-	-	-	-
				1階西病棟	急性期	47	28	21.0%	9.2	388	急性期一般入院料1
				2階西病棟	回復期	31	26	74.5%	55.8	153	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				3階中央病棟	回復期	52	51	76.0%	25.7	563	地域包括ケア病棟入院料2
				小計		299	238	55.8%	14.0	4,373	
				東1病棟		休床中(再開予定)	4	0	-	-	-
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 国府台病院	内、心療、精、児童精神科、神内、呼吸器内科、消化器内科、内視鏡内科、肝臓内科、循環器内科、ア、リウ、小、外、消化器外科、腎臓内科、乳腺外科、内視鏡外科、整、脳、心、皮、泌、産婦、眼、耳、リハ、放、救急科、歯、麻、ペインクリニック外科、臨床検査科、病理診断科、血液内科、感染症内科、肝臓腫瘍外科	○地域医療支援病院		東2病棟	-	50	0	-	-	-	-
				3階北病棟	-	50	0	-	-	-	-
				3階南病棟	-	50	0	-	-	-	-
				4階北病棟	-	46	0	-	-	-	-
				4階南病棟	-	42	0	-	-	-	-
				HCU病棟	-	35	0	-	-	-	-
				小計		277	0	-	-	-	-
				タムス市川リハビリテーション病院	内、神内、整、リハ、精、ペインクリニック外科		2	4階病棟	回復期	50	50
3階病棟	回復期	50	50					97.1%	-	-	回復期リハビリテーション病棟入院料1
小計		100	100					97.2%	-	-	

3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

# 各病院の病床数等 9

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病床機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
東京ベイ・浦安市川医療センター	内、小、外、整、脳、小外、泌、 環器内科、リハ、放、救急科、耳、 皮、眼、産婦、麻、消化器内科、病 理診断科、心療、放射線診断科、 小児腫瘍内科、心、腎臓・内分泌 内科、糖尿病内科、人工透析内 科、小児血液内科、呼吸器内科、 神内、感染症内科、リウ、腫瘍内 科、精、呼外、形	○地域災害 拠点病院 ○地域医療 支援病院 ○第2種感染 症指定医療 機関	10,998	ICU・CCU病棟	高度急性期	18	18	47.0%	3.4	932	特定集中治療室管理料1
				HCU病棟	高度急性期	12	12	49.0%	2.7	800	ハイケアユニット入院医療管理料1
				3階南病棟	高度急性期	45	45	98.7%	8.3	1,913	急性期一般入院料1
				4階南病棟	急性期	39	39	55.4%	5.7	1,352	急性期一般入院料1
				4階北病棟	急性期	30	30	95.0%	6.1	1,701	急性期一般入院料1
				5階南病棟	急性期	46	46	95.9%	14.4	1,070	急性期一般入院料1
				5階北病棟	急性期	45	45	97.9%	15.4	1,012	急性期一般入院料1
				6階南病棟	急性期	57	57	100.0%	11.0	1,822	急性期一般入院料1
				7階南病棟	急性期	48	48	46.8%	8.5	906	急性期一般入院料1
				小計		340	340	81.3%	8.6	11,508	
				国際医療福祉大学市川病院	内、呼吸器内科、循環器内科、消 化器内科、消化器外科、腎臓内 科、糖尿病・代謝内科、内分泌 内科、脳神経内科、外、呼外、消化 器外科、乳腺外科、整、脳、ア、リ ウ、皮、泌、リハ、病理診断科、 麻、循環器外科、人工透析(外 科)、老年内科		447	2病棟	急性期	47	47
3病棟A	急性期	45	45					70.1%	19.5	597	急性期一般入院料1
3病棟B	急性期	36	34					34.2%	27.9	162	急性期一般入院料1
6病棟	回復期	43	43					81.5%	56.6	219	回復期リハビリテーション病棟入院料1
1病棟	慢性期	44	36					69.7%	245.9	41	療養病棟入院料1
小計		215	205					65.7%	29.3	1,758	
医療法人社団聖進会 市川東病院	内、呼、胃、循、外、整、脳、皮、リ ハ、放、泌、神内、糖尿病内科、人 工透析内科		484	4階病棟	急性期	49	49	93.4%	47.6	368	地域一般入院料3
				3階病棟	回復期	54	54	96.5%	56.0	374	地域一般入院料3
				2階病棟	慢性期	25	25	98.8%	243.8	26	療養病棟入院料1
				小計		128	128	95.8%	61.5	768	
医療法人社団平静会 大村病院	内、循環器内科、消化器内科、呼 吸器内科、糖尿病内科、乳腺外科		21	一般病棟	急性期	75	34	13.8%	41.0	90	地域一般入院料3
				小計		75	34	13.8%	41.0	90	
医療法人財団明理会 行徳総合病院	内、循環器内科、消化器内科、糖 尿病内科、腎臓内科、神内、人工 透析内科、外、消化器外科、乳腺 外科、整、脳、小、皮、泌、婦、眼、 耳、麻、肛門外科、救急科、形、 放、リハ、精、心		4,598	ICU	高度急性期	6	6	9.8%	0.8	2,086	ハイケアユニット入院医療管理料1
				SCU	高度急性期	12	10	1.5%	1.0	243	ハイケアユニット入院医療管理料1
				11階病棟	高度急性期	35	16	13.9%	1.2	1,675	ハイケアユニット入院医療管理料1
				5階病棟	急性期	32	32	4.0%	1.0	786	急性期一般入院料1
				7階病棟	急性期	45	45	5.7%	1.0	973	ハイケアユニット入院医療管理料1
				8階病棟	急性期	45	45	5.6%	1.0	1,013	急性期一般入院料1
				9階病棟	急性期	45	45	5.0%	1.0	853	急性期一般入院料1
				6階病棟	急性期	32	32	24.5%	1.0	358	急性期一般入院料1
				10階病棟	回復期	45	45	7.5%	1.0	1,375	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				HCU	高度急性期	10	10	7.5%	1.0	1,412	急性期一般入院料1
				小計		307	286	7.0%	1.0	16,726	
				医療法人友康会 行徳中央病院	内、皮、リハ			1階	慢性期	25	25
小計		25	25					90.7%	919.9	9	



3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

# 各病院の病床数等 10

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病床機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
医療法人 静和会 中山病院	内、心療、精神神経科、老年神経内科			-	-	-	-	-	-	-	-
				小計							-
医療法人 社団 嵐川 大野中央病院	内、消、胃、循、リウ、外、整、脳、泌、リハ、放、麻、皮		1,001	2-1病棟	急性期	48	47	79.7%	19.4	718	急性期一般入院料4
				2-2病棟	急性期	49	49	74.2%	35.7	372	急性期一般入院料4
				3-1病棟	急性期	50	48	69.3%	17.0	746	急性期一般入院料4
				3-2病棟	回復期	50	46	76.1%	45.9	307	回復期リハビリテーション病棟入院料3
				小計		197	190	74.8%	25.1	2,143	
医療法人 式場病院	内、精、神			-	-	-	-	-	-	-	-
				小計							-
医療法人 一条会(社団) 一条会病院	内、呼、消、循、外、整、脳、肛、気、放、麻、泌、形、眼		857	一般病棟 NB	急性期	199	102	18.9%	15.0	866	急性期一般入院料1
				療養病棟 A	慢性期	199	100	23.9%	178.8	97	療養病棟入院料1
				小計		398	202	21.4%	30.7	963	
東京歯科大学市川総合病院	内、精、消化器内科、循環器内科、小、外、整、脳、皮、泌、産婦、眼、耳、放、麻、歯、歯口、リハ、心、形、消化器外科、神内、呼吸器内科、病理診断科、腎臓内科、呼吸器外科	○地球がん診療連携拠点病院 ○地域災害拠点病院 ○地域医療支援病院	4,705	4階北病棟	高度急性期	45	42	80.1%	12.3	1,075	
				5階東病棟	高度急性期	51	47	81.9%	11.3	1,359	急性期一般入院料1
				5階西病棟	高度急性期	55	48	80.1%	12.6	1,286	急性期一般入院料1
				6階西病棟	高度急性期	52	47	77.0%	9.3	1,594	急性期一般入院料1
				ICU	高度急性期	6	6	65.7%	3.1	464	特定集中治療室管理料3
				HCU	高度急性期	6	6	80.5%	2.5	713	ハイケアユニット入院医療管理料1
				SCU	高度急性期	9	9	93.2%	9.4	328	脳卒中ケアユニット入院医療管理料
				5階北病棟	高度急性期	35	35	86.5%	13.6	819	急性期一般入院料1
				7階東病棟	高度急性期	51	24	30.3%	5.7	989	急性期一般入院料1
				7階西病棟	高度急性期	55	52	80.6%	18.0	907	急性期一般入院料1
				3階東病棟	休床中(再開予定)	54	0	-	-	-	急性期一般入院料1
				4階東病棟	回復期	38	28	60.6%	6.6	1,280	小児入院医療管理料4
				4階西病棟	回復期	58	47	71.0%	9.1	1,661	急性期一般入院料1
				6階東病棟	回復期	55	48	79.5%	16.5	974	急性期一般入院料1
小計		570	439	66.2%	10.3	13,449					
医療法人 社団 康栄会 浦安病院	内、胃、循、外、整、肛			一般病棟	急性期	60	0	-	-	-	-
				小計		60	0	-	-	-	-
医療法人 社団 福秀会 浦安高柳病院	内、循環器内科、消化器内科、小			浦安高柳病院	慢性期	55	48	93.5%	706.1	27	療養病棟入院料1
				小計		55	48	93.5%	706.1	27	
医療法人 社団 やしの木会 浦安中央病院	内、循環器内科、外、整、形、脳、泌、呼吸器内科、糖尿病内科、消化器外科		750	一般病棟	急性期	44	44	63.4%	16.1	631	急性期一般入院料6
				療養病棟	慢性期	28	28	96.3%	110.0	90	療養病棟入院料1
				小計		72	72	76.2%	27.8	721	

3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【2. 医療資源】

# 各病院の病床数等 1 1

医療機関名	標榜診療科目	拠点機能	救急車受入数	病床機能等							
				病棟名	医療機能	許可病床数 (一般療養)	最大使用 病床数	病床利用率 (許可基準)	平均在棟 日数	新規入棟 患者数	主な入院料
順天堂大学医学部附属浦安病院	内、精、神内、循環器内科、小、外、整、形、脳、呼外、皮、泌、産婦、眼、耳、リハ、放、麻、心、小外、消化器内科、呼吸器内科、消化器外科、乳腺外科、腎臓内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、救急診療科、臨床検査医学科、病理診断科、リウ、歯、歯口	○地域がん診療連携拠点病院 ○地域災害拠点病院 ○地域周産期母子医療センター ○地域医療支援病院 ○地域難病相談支援センター	4,712	GCU	高度急性期	15	15	71.2%	17.4	227	新生児治療回復室入院医療管理料
				救命救急センター	高度急性期	15	15	84.1%	6.0	772	救命救急入院料4
				NICU	高度急性期	9	9	103.2%	18.5	183	新生児特定集中治療室管理料1
				集中治療室	高度急性期	10	10	38.1%	2.4	587	特定集中治療室管理料4
				SCU	高度急性期	6	6	99.8%	9.1	240	脳卒中ケアユニット入院医療管理料
				3A病棟	急性期	24	24	88.3%	9.9	783	小児入院医療管理料2
				3B病棟	急性期	43	43	94.0%	7.1	2,082	急性期一般入院料1
				3C病棟	急性期	39	39	87.4%	7.8	1,597	急性期一般入院料1
				4A病棟	急性期	44	44	92.5%	10.3	1,443	急性期一般入院料1
				4B病棟	急性期	44	44	103.0%	18.9	873	急性期一般入院料1
				4C病棟	急性期	43	43	94.2%	13.4	1,106	急性期一般入院料1
				5A病棟	急性期	46	46	92.0%	16.8	919	急性期一般入院料1
				5B病棟	急性期	48	48	87.2%	12.6	1,211	急性期一般入院料1
				5C病棟	急性期	43	43	90.2%	15.2	934	急性期一般入院料1
				6A病棟	急性期	48	47	91.0%	13.8	1,154	急性期一般入院料1
				6B病棟	急性期	42	42	92.2%	10.9	1,297	急性期一般入院料1
				6C病棟	急性期	43	43	88.7%	12.3	1,128	急性期一般入院料1
				7C病棟	急性期	27	27	51.6%	9.9	508	急性期一般入院料1
				4D病棟	急性期	49	48	92.5%	11.9	1,387	急性期一般入院料1
				5D病棟	急性期	49	48	93.1%	11.8	1,410	急性期一般入院料1
6D病棟	急性期	49	48	88.3%	12.1	1,303	急性期一般入院料1				
7D病棟	急性期	49	49	86.7%	11.4	1,367	急性期一般入院料1				
	小計		785	781	89.0%	11.3	22,511	急性期一般入院料1			
タムス浦安病院	内、リハ、精、緩和ケア内科、放		20	3A病棟	回復期	45	45	96.3%	70.8	226	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				3B病棟	回復期	45	45	97.0%	69.6	229	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				4B病棟	回復期	44	44	97.6%	72.9	216	回復期リハビリテーション病棟入院料1
				2A病棟	慢性期	21	21	81.8%	21.8	297	緩和ケア病棟入院料1
				4A病棟	慢性期	44	44	93.2%	37.4	400	地域包括ケア病棟入院料1
					小計		199	199	94.5%	50.6	1,368

計	11,123	9,892	71.3%	16.2	175,979
---	--------	-------	-------	------	---------

引用:令和4年度病床機能報告。ただし、報告対象外となる精神病床、感染症病床、結核病床を除く。

## 5 疾病・5 事業の拠点

### 5 疾病

がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患
(地域がん診療連携拠点病院) ○船橋市立医療センター ○東京歯科大学市川総合病院 ○順天堂大学医学部附属浦安病院	(別冊として整理予定)			(認知症疾患医療センター) ○千葉病院 ○八千代病院

### 5 事業

救急医療	災害医療	周産期医療	小児医療	感染症
(救命救急センター) ○順天堂大学医学部附属浦安病院 ○船橋市立医療センター ○東京女子医科大学附属八千代医療センター ○東京ベイ・浦安市川医療センター	(災害拠点病院) ○船橋市立医療センター ○東京女子医科大学附属八千代医療センター ○東京歯科大学市川総合病院 ○順天堂大学医学部附属浦安病院 ○東京ベイ・浦安市川医療センター ○千葉県済生会習志野病院	(周産期母子医療センター) ○東京女子医科大学附属八千代医療センター ○船橋中央病院 ○順天堂大学医学部附属浦安病院	(小児救命救急センター) ○東京女子医科大学附属八千代医療センター	(第二種) ○東京ベイ・浦安市川医療センター ○船橋中央病院

# 医療従事者数（医師）

- ❑ 大規模病院がある浦安市に医師が集中
- ❑ 各市の診療所の医師数は県平均と同程度

（単位：人）

		医師数	人口10万人当たり	県平均
市川市		723	145	206 (病143) (診63)
	うち病院	413	83	
	うち診療所	310	62	
船橋市		967	150	
	うち病院	574	89	
	うち診療所	393	61	
習志野市		362	206	
	うち病院	246	140	
	うち診療所	116	66	
八千代市		416	208	
	うち病院	290	145	
	うち診療所	126	63	
鎌ヶ谷市		167	152	
	うち病院	101	92	
	うち診療所	66	60	
浦安市		677	395	
	うち病院	565	330	
	うち診療所	112	65	
計		3,312		
	うち病院	2,189		
	うち診療所	1,123		

# 医療従事者数（医師・診療科） 1

□ 市川市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市では、医師がいない診療科がある

各診療科の多い順に表記

(単位：人)

	内科	小児科	整形外科	消化器内科(胃腸内科)	外科	臨床研修医
市川市	235	69	55	57	56	33
船橋市	289	81	96	78	87	54
習志野市	95	21	39	31	34	30
八千代市	88	61	29	34	28	24
鎌ヶ谷市	69	16	16	18	19	-
浦安市	133	45	42	42	31	101
合計	909	293	277	260	255	242

県医師会アンケート  
「不足する診療科」

回答：八千代、船橋、市川、浦安の各地区医師会

	精神科	循環器内科	皮膚科	眼科	リハビリテーション科	麻酔科
市川市	78	41	55	35	29	24
船橋市	68	65	51	40	37	43
習志野市	14	27	18	17	16	14
八千代市	36	25	13	16	24	15
鎌ヶ谷市	8	8	10	13	7	8
浦安市	10	37	33	33	18	27
合計	214	203	180	154	131	131

	呼吸器内科	耳鼻いんこう科	泌尿器科	糖尿病内科(代謝内科)	アレルギー科	救急科
市川市	32	28	25	25	27	5
船橋市	38	25	29	29	29	16
習志野市	20	11	14	10	9	3
八千代市	10	11	9	12	9	10
鎌ヶ谷市	6	11	9	2	8	3
浦安市	21	14	12	16	5	49
合計	127	100	98	94	87	86

出典：令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査

※ 2つ以上の診療科に従事している場合、各々の科に重複計上

# 医療従事者数（医師・診療科） 2

□ 市川市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市では、医師がいない診療科がある

各診療科の多い順に表記

(単位：人)

	腎臓内科	消化器外科(胃腸外科)	脳神経外科	脳神経内科	放射線科	リウマチ科
市川市	16	16	13	25	14	11
船橋市	26	17	25	17	18	15
習志野市	3	8	9	5	7	7
八千代市	9	19	9	4	6	12
鎌ヶ谷市	2	4	4	4	5	4
浦安市	21	12	15	14	11	11
合計	77	76	75	69	61	60

県医師会アンケート  
「不足する診療科」

回答：八千代、船橋、市川、浦安の各地区医師会

	形成外科	その他	心療内科	乳腺外科	肛門外科	婦人科
市川市	9	9	18	11	10	6
船橋市	14	13	13	11	14	16
習志野市	7	8	4	7	4	6
八千代市	8	2	8	4	5	8
鎌ヶ谷市	3	4	2	3	5	2
浦安市	7	11	1	7	4	4
合計	48	47	46	43	42	42

	心臓血管外科	血液内科	呼吸器外科	病理診断科	小児外科	産科
市川市	7	1	3	3	-	1
船橋市	8	10	5	5	3	10
習志野市	3	5	3	3	-	1
八千代市	3	5	4	2	5	-
鎌ヶ谷市	2	1	1	1	-	-
浦安市	9	8	4	4	7	1
合計	32	30	20	18	15	13

出典：令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査

※11人以下：感染症内科、臨床検査科、気道食道外科

## 医療従事者数(常勤医師数) 1

- 働き方改革に対応するためには医師の常勤比率が高いことが求められる(※)
- 救急車を多く受け入れる病院では、常勤医師割合が9割程度の病院が多い

		医師数	常勤医師割合	(参考) 看護師数	(参考) 専従MSW数
東京ベイ・浦安市川医療センター(10,998件)		178.7	86.2%	386.2	0
	うち常勤	154		374	
	うち非常勤	24.7		12.2	
順天堂大学医学部附属浦安病院(4,712件)		392.1	82.9%	821.1	3
	うち常勤	325		808	
	うち非常勤	67.1		13.1	
東京歯科大学市川総合病院(4,705件)		180.7	94.1%	521.4	0
	うち常勤	170		504	
	うち非常勤	10.7		17.4	
セコメディック病院(4,677件)		64.5	85.3%	243.2	6
	うち常勤	55		222	
	うち非常勤	9.5		21.2	
行徳総合病院(4,598件)		63	100.0%	285.5	1
	うち常勤	63		263	
	うち非常勤	0		22.5	
千葉県済生会習志野病院(4,526件)		119.4	92.1%	378.7	0
	うち常勤	110		350	
	うち非常勤	9.4		28.7	

出典：令和4年度病床機能報告(救急車受入れ台数3,000台以上の医療機関を抽出)

※ 松田晋哉氏「地域医療構想の考え方」より(令和5年2月18日)

# 医療従事者数（常勤医師数） 2

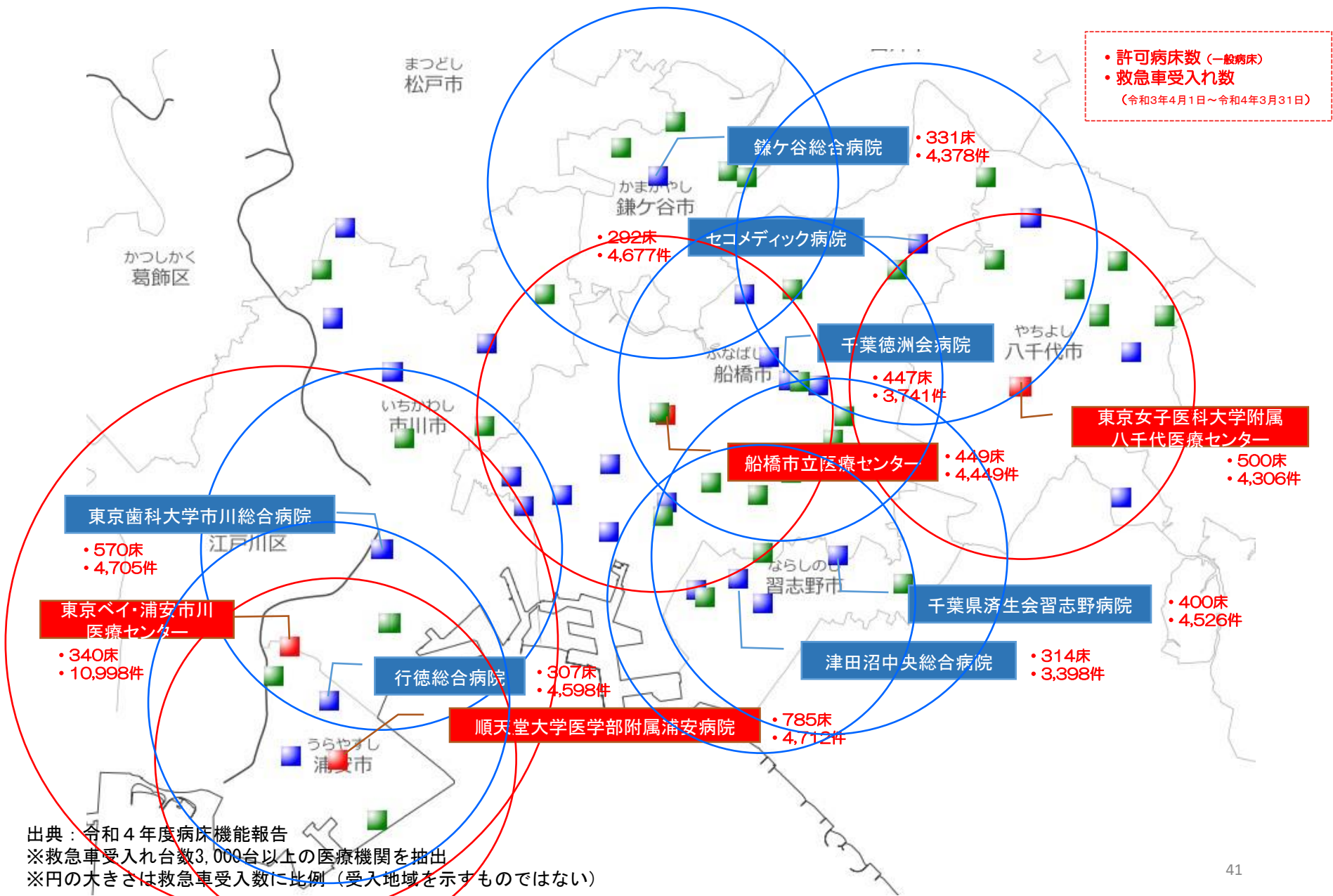
		医師数	常勤医師割合	(参考) 看護師数	(参考) 専従MSW数
船橋市立医療センター(4,449件)		163.5	85.0%	527.4	6
	うち常勤	139		500	
	うち非常勤	24.5		27.4	
鎌ヶ谷総合病院(4,378件)		76.2	65.6%	327.9	0
	うち常勤	50		319	
	うち非常勤	26.2		8.9	
東京女子医科大学附属八千代医療センター(4,306件)		-	- ※	421.6	5
	うち常勤	-		412	
	うち非常勤	-		9.6	
千葉徳洲会病院(3,741件)		73.2	61.5%	348.7	7
	うち常勤	45		330	
	うち非常勤	28.2		18.7	
津田沼中央総合病院(3,398件)		81	82.7%	258.7	13
	うち常勤	67		247	
	うち非常勤	14		11.7	

出典：令和4年度病床機能報告（救急車受入れ台数3,000台以上の医療機関を抽出）

※ 東京女子医科大学附属八千代医療センターは医師数未回答



# 救急告示病院分布



出典：令和4年度病床機能報告  
 ※救急車受入れ台数3,000台以上の医療機関を抽出  
 ※円の大きさは救急車受入れ数に比例（受入地域を示すものではない）

## 搬送先医療機関の圏域内外の割合

- 東葛南部MCでは、圏外への搬送割合が相当ある
- 東葛湾岸MCでは、救急搬送の地域内完結率が高く、県外搬送率が県内で最も高い

MC	地域MC圏内	地域MC圏外	県外	無回答・不明
千葉	79.7	13.3	0.3	6.7
東葛南部	船橋、習志野、 八千代、鎌ヶ谷 85.6	12.2	0.3	1.8
東葛湾岸	市川、浦安 91.1	5.7	2.4	0.8
東葛北部	93.7	2.3	1.9	2.1
印旛	81.2	16.7	0.3	1.8
東部	88.6	8.1	1.2	2.1
山武長生	69.6	26.5	0.0	3.9
南房総	93.0	4.7	0.1	2.2
君津	86.4	5.4	1.0	7.3
市原	86.4	8.2	0.1	5.3

## 救急搬送平均時間

□ 現場滞在時間は都市部(千葉、東葛)の中で最も長い

医療圏	救急隊覚知～ 現場到着	現場到着～ 現場出発	現場出発～ 病院収容	救急隊覚知～ 病院収容
千葉	8.79	23.23	15.60	47.62
東葛南部	9.57	25.19	12.01	46.77
東葛北部	9.63	22.57	11.72	43.92
印旛	9.31	26.09	16.24	51.64
香取海匝	9.62	17.82	16.52	43.96
山武長生	11.50	28.10	23.50	63.10
南房総	12.25	19.17	20.20	51.62
君津	10.31	25.14	17.02	52.47
市原	9.27	20.60	20.89	50.76

## 医療機関交渉回数

□ 交渉回数は中位である

医療圏	平均交渉回数	交渉回数割合 (1回) (単位:%)	交渉回数割合 (5回以上) (単位:%)
千葉	1.98	53.1	6.1
東葛南部	1.45	75.5	2.5
東葛北部	1.20	86.5	0.5
印旛	1.52	73.0	3.1
香取海匝	1.20	85.4	0.3
山武長生	1.67	70.7	5.3
南房総	1.13	91.5	0.3
君津	1.62	73.9	4.8
市原	1.43	78.3	2.6

## MDC別手術件数

### □ 集約化が進んでいる領域

- ・ 眼科系(02) : 順天堂大学医学部附属浦安病院(39.9%)
- ・ 耳鼻科系(03) : 順天堂大学医学部附属浦安病院(29.8%)
- ・ 筋骨格系(07) : 船橋整形外科病院(41.8%)
- ・ 皮膚系(08) : 順天堂大学医学部附属浦安病院(33.2%)
- ・ 乳房系(09) : 船橋市立医療センター(29.0%)
- ・ 内分泌系(10) : 順天堂大学医学部附属浦安病院(36.3%)
- ・ 血液系(13) : 順天堂大学医学部附属浦安病院(40.6%)
- ・ 新生児系(14) : 順天堂大学医学部附属浦安病院(44.0%)
- ・ 外傷系(16) : 船橋整形外科病院(25.7%)
- ・ 精神系(17) : 行徳総合病院(100%)

### □ 幅広い医療機関で提供されている領域

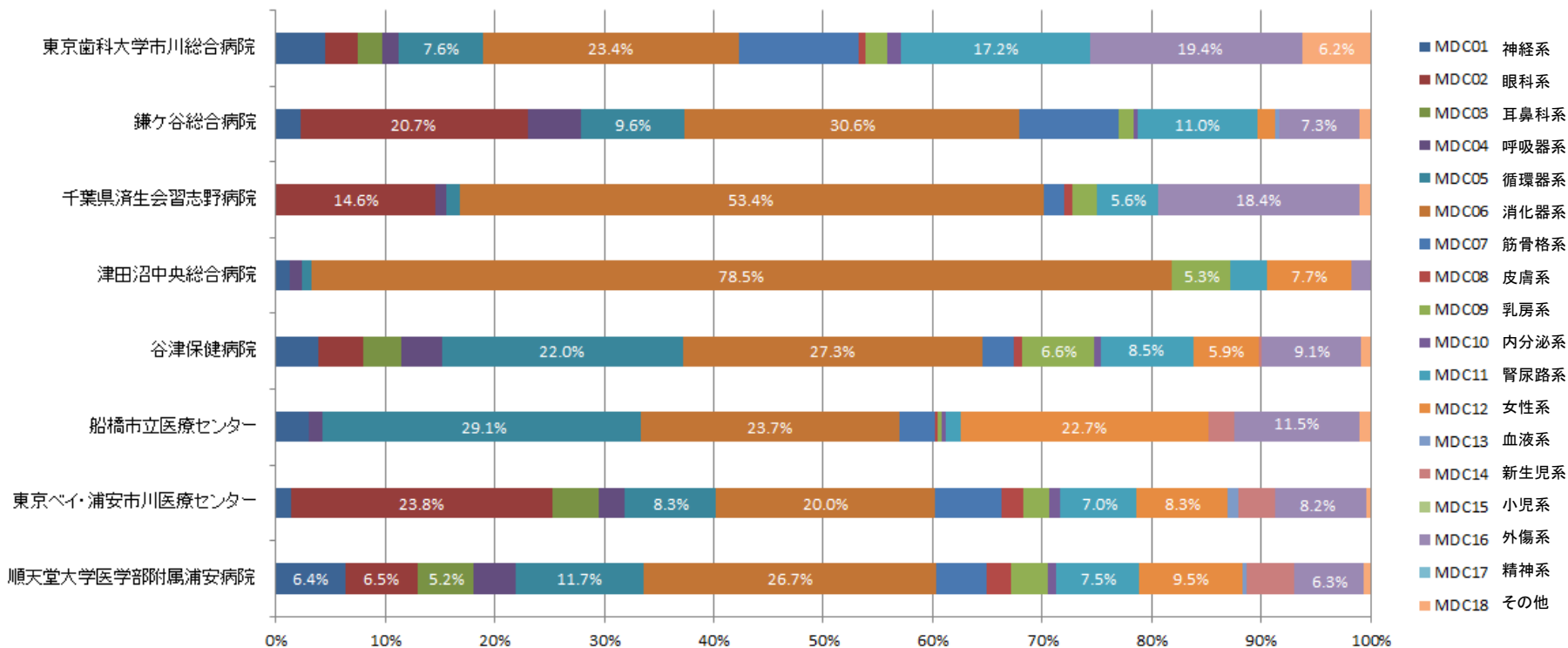
神経系(01)、呼吸器系(04)、循環器系(05)、消化器系(06)、  
腎尿路系(11)、女性系(12)

### □ 手術なし

小児系(15)

### 3 各構想区域の実情（2）東葛南部【4. 診療実績】

## MDC別割合（手術あり1）



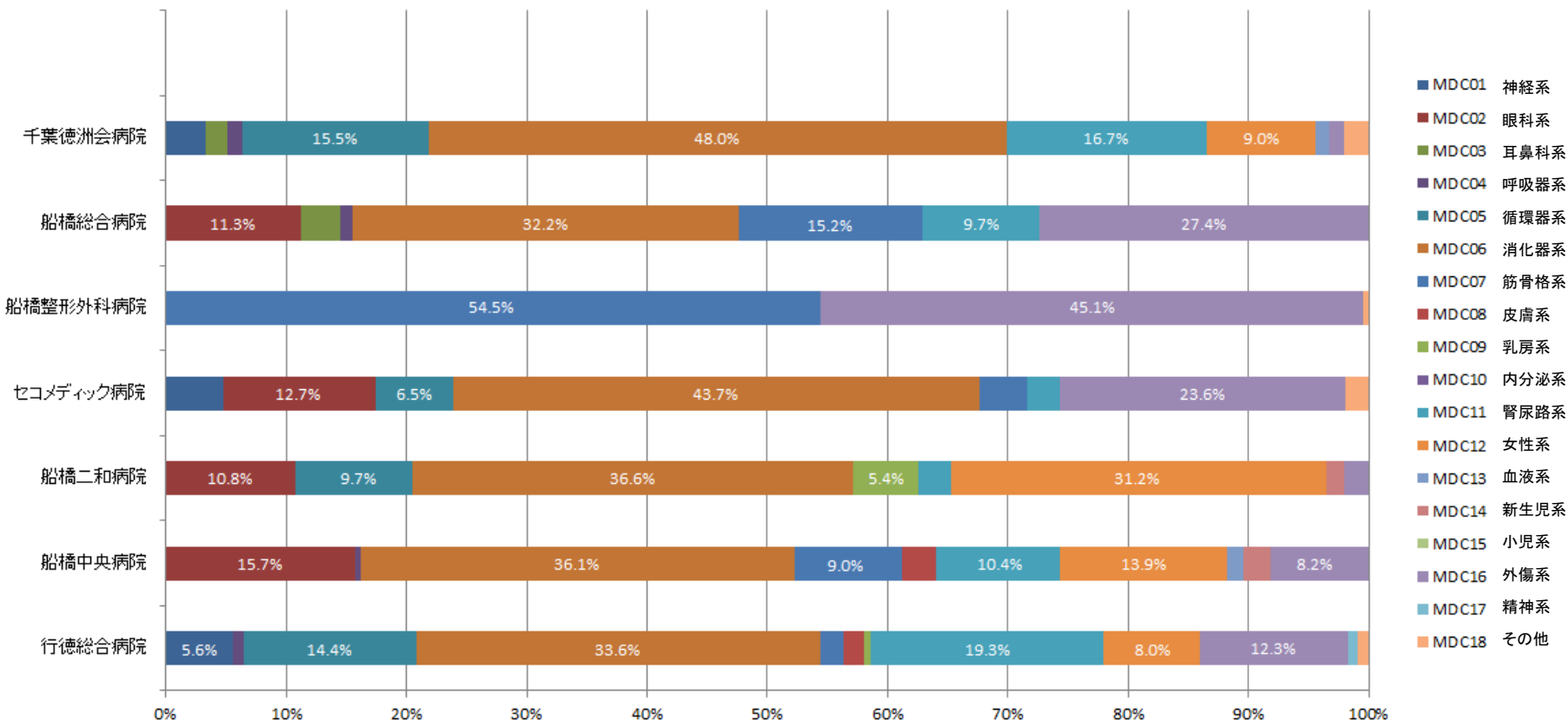
出典：令和3年度 DPC 導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」（令和3年4月～令和4年3月）

※ 10症例未満は本調査の公表の対象外であるため、未記載のMDC別手術患者が少数存在する

※ 5%未満は表記割合

### 3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【4. 診療実績】

## MDC別割合 (手術あり2)



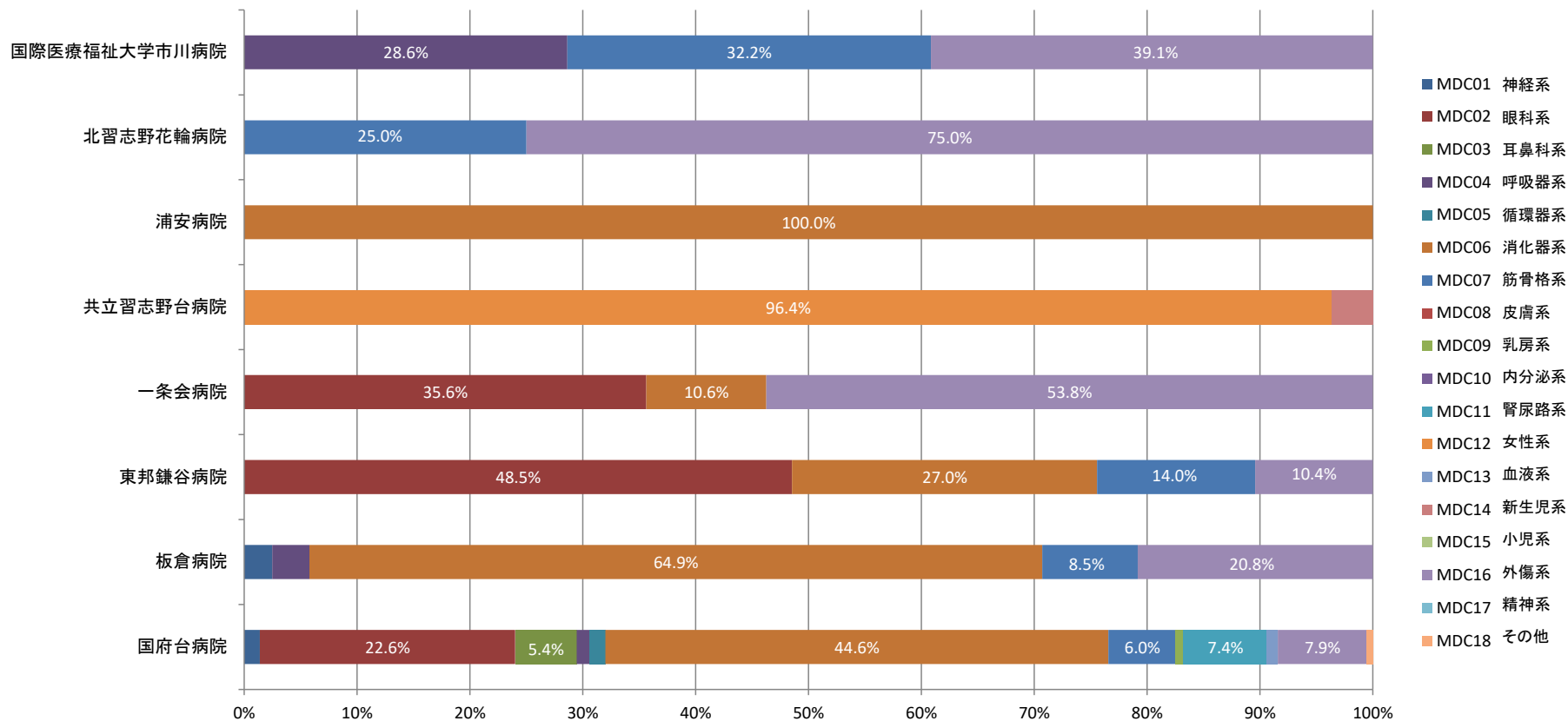
出典：令和3年度 DPC 導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」（令和3年4月～令和4年3月）

※ 10症例未満は本調査の公表の対象外であるため、未記載のMDC別手術患者が少数存在する

※ 5%未満は表記割愛

### 3 各構想区域の実情（2）東葛南部【4. 診療実績】

## MDC別割合（手術あり3）



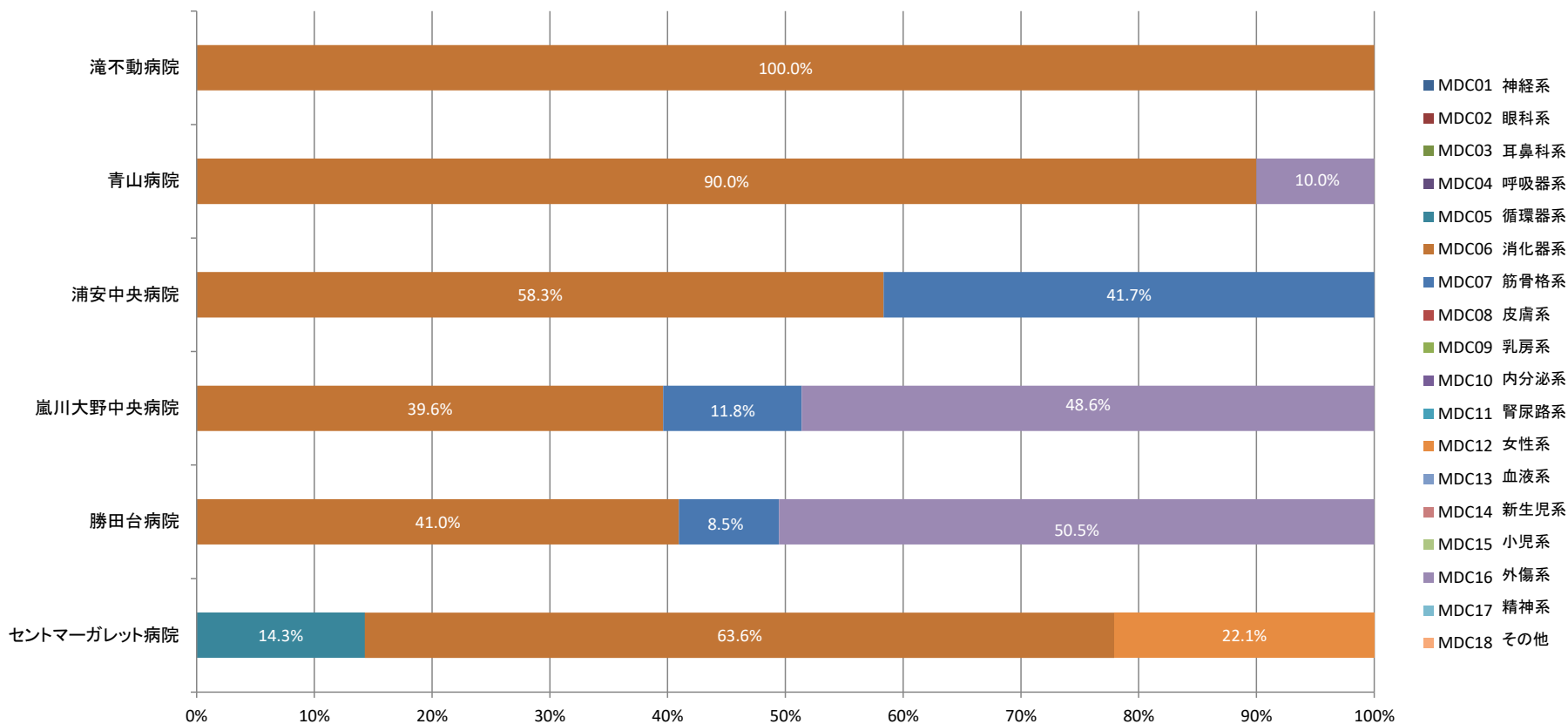
出典：令和3年度 DPC 導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」（令和3年4月～令和4年3月）

※ 10症例未満は本調査の公表の対象外であるため、未記載のMDC別手術患者が少数存在する

※ 5%未満は表記割愛



# MDC別割合 (手術あり4)



出典：令和3年度 DPC 導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」（令和3年4月～令和4年3月）

※ 10症例未満は本調査の公表の対象外であるため、未記載のMDC別手術患者が少数存在する

※ 5%未満は表記割愛

### 3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【4. 診療実績】

# 手術件数 (Kコード)

順天堂大学医学部附属浦安病院(計10,918件)		船橋市立医療センター(計6,299件)		東京歯科大学市川総合病院(計6,036件)		東京ベイ・浦安市川医療センター(計5,898件)		船橋整形外科病院(計5,685件)	
診療報酬名称	レセプト件数(年間)	診療報酬名称	レセプト件数(年間)	診療報酬名称	レセプト件数(年間)	診療報酬名称	レセプト件数(年間)	診療報酬名称	レセプト件数(年間)
1 水晶体再建術(眼内レンズを挿入)(その他)	1055	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	221	角膜移植術	176	子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡)	245	人工関節置換術(肩)	499
2 硝子体茎頸鏡下離断術(網膜付着組織を含む)	469	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	197	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	174	腹腔鏡下腔式子宮全摘術	241	人工関節置換術(肩)	492
3 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	372	経皮的カテーテル心筋焼灼術(心房中隔穿刺、心外膜アプローチ)	188	水晶体再建術(眼内レンズを挿入)(その他)	129	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	196	人工関節置換術(肩)	389
4 子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(開腹)	178	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	142	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	119	人工心肺(初日)	170	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	353
5 膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(その他)	171	水晶体再建術(眼内レンズを挿入)(その他)	139	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	115	四肢の血管拡張術・血栓除去術	168	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	349
6 経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	152	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わない))	118	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(椎弓切除)	104	腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術	106	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	254
7 子宮全摘術	150	四肢の血管拡張術・血栓除去術	113	子宮全摘術	76	水晶体再建術(眼内レンズを挿入)(その他)	103	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	180
8 帝王切開術(選択帝王切開)	148	経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞)	113	人工関節置換術(肩)	75	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	102	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	131
9 人工関節置換術(肩)	136	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術(腋窩部郭清を伴わない))	91	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	72	経皮的カテーテル心筋焼灼術(心房中隔穿刺、心外膜アプローチ)	100	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	124
10 硝子体茎頸鏡下離断術(その他)	134	人工心肺(初日)	91	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(椎弓形成)	72	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	99	骨内異物(挿入物を含む)除去術(前腕)	123

東京女子医科大学附属八千代医療センター(計5,473件)		千葉県済生会習志野病院(計4,366件)		行徳総合病院(計2,866件)		船橋中央病院(計2,675件)		千葉徳洲会病院(計2,568件)	
診療報酬名称	レセプト件数(年間)	診療報酬名称	レセプト件数(年間)	診療報酬名称	レセプト件数(年間)	診療報酬名称	レセプト件数(年間)	診療報酬名称	レセプト件数(年間)
1 帝王切開術(選択帝王切開)	125	水晶体再建術(眼内レンズを挿入)(その他)	465	経尿道的尿路結石除去術(レーザー)	129	水晶体再建術(眼内レンズを挿入)(その他)	280	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	141
2 経皮的冠動脈形成術(その他)	104	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	296	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	115	帝王切開術(緊急帝王切開)	168	腹腔鏡下胆嚢摘出術	93
3 経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	103	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	249	骨折観血の手術(肩甲骨)	86	帝王切開術(選択帝王切開)	141	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	87
4 膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	99	人工関節置換術(肩)	227	経尿道的尿管ステント留置術	65	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	133	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	76
5 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	86	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	175	腹腔鏡下胆嚢摘出術	60	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	82	経尿道的尿管ステント留置術	70
6 経皮的カテーテル心筋焼灼術(心房中隔穿刺、心外膜アプローチ)	74	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	105	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	60	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	80	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)	58
7 術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	67	内視鏡的胆道ステント留置術	103	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	59	腹腔鏡下胆嚢摘出術	71	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	52
8 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	66	水晶体再建術(眼内レンズを挿入)(その他)	77	人工骨頭挿入術(肩)	50	人工関節置換術(肩)	68	腹腔鏡下腔式子宮全摘術	43
9 内視鏡的胆道ステント留置術	64	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	70	骨折観血の手術(前腕)	47	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	62	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	43
10 帝王切開術(緊急帝王切開)	61	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	69	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	43	骨折観血の手術(肩甲骨)	57	経尿道的尿路結石除去術(レーザー)	39

出典：令和4年度病床機能報告(手術票)から年間2,500件以上の病院を抽出  
 ※病棟ごとに整理しているため、複数の病棟で同じ手術を行う場合は、表中の診療報酬が重複する

### 3 各構想区域の実情(2) 東葛南部【4. 診療実績】

# 全身麻酔件数 (Kコード)

順天堂大学医学部附属浦安病院(計5,154件)		船橋市立医療センター(計2,785件)		東京歯科大学市川総合病院(計3,286件)		東京ベイ・浦安市川医療センター(計3,225件)		船橋整形外科病院(計5,631件)	
診療報酬名称	レセプト件数(1年間)	診療報酬名称	レセプト件数(1年間)	診療報酬名称	レセプト件数(1年間)	診療報酬名称	レセプト件数(1年間)	診療報酬名称	レセプト件数(1年間)
1 子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(開腹)	166	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わない))	112	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(椎弓切除)	104	子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡)	245	人工関節置換術(肩)	499
2 子宮全摘術	150	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術(腋窩部郭清を伴わない))	91	子宮全摘術	76	腹腔鏡下腔式子宮全摘術	241	人工関節置換術(肩)	492
3 人工関節置換術(肩)	136	人工心肺(初日)	89	人工関節置換術(肩)	75	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	196	人工関節置換術(肩)	389
4 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	133	腹腔鏡下胆嚢摘出術	72	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(椎弓形成)	72	人工心肺(初日)	170	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	353
5 腹腔鏡下胆嚢摘出術	132	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)	63	子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(開腹)	71	腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術	106	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	349
6 骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	107	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	61	内視鏡下鼻腔手術1型(下鼻甲介手術)	63	腹腔鏡下胆嚢摘出術	66	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	254
7 術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	106	骨折観血の手術(大腿、上腕、肩甲骨)	50	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	61	骨折観血の手術(前腕)	64	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	180
8 子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡)	98	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超える)	48	子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡)	61	骨折観血の手術(肩甲骨)	63	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	131
9 口蓋扁桃手術(摘出)	82	子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡)	47	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わない))	51	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	57	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	124
10 乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術(腋窩部郭清を伴わない))	81	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	39	内視鏡下鼻中隔手術1型(骨、軟骨手術)	48	停留精巣固定術	50	骨内異物(挿入物を含む)除去術(前腕)	123

東京女子医科大学附属八千代医療センター(計2,697件)		千葉県済生会習志野病院(計1,968件)		行徳総合病院(計1,772件)		船橋中央病院(計1,058件)		千葉徳洲会病院(計1,356件)	
診療報酬名称	レセプト件数(1年間)	診療報酬名称	レセプト件数(1年間)	診療報酬名称	レセプト件数(1年間)	診療報酬名称	レセプト件数(1年間)	診療報酬名称	レセプト件数(1年間)
1 術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	67	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	248	経尿道的尿路結石除去術(レーザー)	129	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	82	腹腔鏡下胆嚢摘出術	93
2 腹腔鏡下胆嚢摘出術	60	人工関節置換術(肩)	227	骨折観血の手術(肩甲骨)	85	腹腔鏡下胆嚢摘出術	71	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	86
3 鼠径ヘルニア手術	58	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	175	経尿道的尿管ステント留置術	63	人工関節置換術(肩)	65	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	76
4 人工心肺(初日)	51	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	69	腹腔鏡下胆嚢摘出術	60	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)	59	経尿道的尿管ステント留置術	70
5 子宮付属器腫瘍摘出術(両側)(開腹)	45	経尿道的尿路結石除去術(レーザー)	68	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	59	骨折観血の手術(肩甲骨)	38	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)	58
6 乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術(腋窩部郭清を伴わない))	42	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	63	人工骨頭挿入術(肩)	50	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用)	33	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	52
7 乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わない))	40	骨折観血の手術(肩甲骨)	61	骨折観血の手術(前腕)	47	鼠径ヘルニア手術	33	腹腔鏡下腔式子宮全摘術	43
8 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)	39	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	52	経尿道的レーザー前立腺切除(蒸気術(ホルミウムレーザー等使用))	43	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	33	経尿道的尿路結石除去術(レーザー)	39
9 子宮全摘術	38	腹腔鏡下胆嚢摘出術	43	腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴うもの)	39	術中術後自己血回収術(自己血回収器具による)(濃縮及び洗浄)	32	腹腔鏡下胆嚢摘出術	37
10 動脈形成術、吻合術(頭蓋内動脈)	37	水頭症手術(シャント手術)	41	経尿道的尿路結石除去術(レーザー)	36	経尿道的尿路結石除去術(レーザー)	27	腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴わないもの)	35

出典：令和4年度病床機能報告(全身麻酔票)から前頁の病院を掲載。  
 ※病棟ごとに整理しているため、複数の病棟で同じ手術を行う場合は、表中の診療報酬が重複する

## 関係者意見（検討したい課題）

□ 各地域の実情に応じた課題の提示があった。

### 船橋市医師会

- ・在宅医療支援拠点が人口に比して少ない
- ・回復期病床の実態に合った病床配分

### 八千代市医師会

1次、2次救急医療体制の広域化（近隣市との検討）

### 浦安市医師会

- ・災害時における医療
- ・在宅医療の救急時受入れ支援
- ・急病診療所を中心とした1次～3次救急体制
- ・ITを用いた病診連携、在宅・介護連携

※1 千葉県医師会によるアンケート（R5.1実施）

※2 習志野市、鎌ヶ谷市、市川市医師会は回答なし

## 関係者意見（地域医療構想調整会議）

- 過去1年間に開催された調整会議では、病床配分に伴うパラメディカルの逼迫、救急医療などの項目で地域の課題を抽出することができた。

東葛南部地域医療構想調整会議における 地域の課題に関する主な意見		
	項目	内容
2022.11.1	病床配分	○東葛南部地域はかなり医療圏が広くて、一言でどこが不足どこが充足という形が非常にわかりにくい、薄まってしまっている状況でございます。ある一部の市町村にたくさん手が上がったり、同じ地域の中で一部では病床を減らす、一部では病床を増やすという、希望があったように思えます。ぜひ、各地域において細かいデータ等を見ながら、今後検討をどのようにやっていくか、配分していくのか、どうしていくのか、細かい精査をしていただいて、県の方をお願いしたい。
2023.3.10	医療人材	○パラメディカルが足りなくて病棟が開けない状態がある。一般病院から人員を引抜かれて医療が逼迫している。 ○地域での看護師等の不足があるという現状が非常に認識されたと思っている。
	病床配分	○地域の特徴もわからないで、勝手に病床を増やす・減らすを県で人の意見も聞かずにやるのはおかしい。 ○東葛南部は高度急性期と急性期は病床が余っている状況にもかかわらず、新規の急性期の病床が認められているのはおかしい。
2023.7.28	病床配分	○毎回、病床配分については異議を申し立てるんですが、全く聞き入れてもらえない。県の方で検討するというのは聞いたふりして知らないことにする、ということで理解しています。全く我々の意見は聞かれない。これが地域医療構想調整会議と言えるだろうか。
2023.11.2	救急医療	○働き方改革で、医療機関の救急は崩壊してしまうと思う。千葉県で各医療機関が困らないような、即応性のある対策を考えないと、どこの救急医療をやっている病院も多分、人手不足に陥ると思う。
	病床配分	○東葛南部医療圏では高度急性期、急性期病床が余っているという評価がなされているが、実際に救急医療を受けていても、地域としては病床が少ないというふう実感しているという御意見がございました。また、精神分野においても、急性期病床の確保が必要ではないかという課題が挙がっております。病床配分に当たっては、今申し上げたような部分、地域の声を十分に聞いて検討していただきたいと、県をお願いしたい。
	小児医療	○小児医療について、入院できる病院が船橋市内では二つしかない。病床も少なく、小児科医の数が少ない。また、小児の医療体制が十分でないためNICUからの連携、NICUの出口の部分につきましても、課題があるというふう御意見がございました。
	医療人材	○医療従事者の不足につきましては、やはり深刻な課題である。今後更に、働き方改革によって医療スタッフの確保が困難になるということは考えられますので、東葛南部調整会議においては、病床の話が大部分になっておりますけど、病床を増やすという話だけではなくて、医療従事者をいかに増やすかという施策をしっかりと打っていかないと、医療に対応できないということで、十分にそこのところを県に御理解いただきたい。

## 日医総研ワーキングペーパー（東葛南部医療圏1）

### 【地域の概要】

- 人口、面積、人口密度・・・1,797千人(2020)、254km<sup>2</sup>、7,078人/km<sup>2</sup>
- 一人当たり医療費(国保)・・・330千円(偏差値41) 近似:さいたま(336千円)、千葉(337千円)、福岡・糸島(340千円)
- 一人当たり介護給付費・・・227千円(偏差値39)

### 【医療の現状(偏差値表記)】

- 総医師数・・・42
- 総看護師数・・・38
- 一般病床・・・40
- 療養病床・・・45
- 回復期病床・・・54

### 【介護施設や在宅ケアの現状(偏差値表記)】

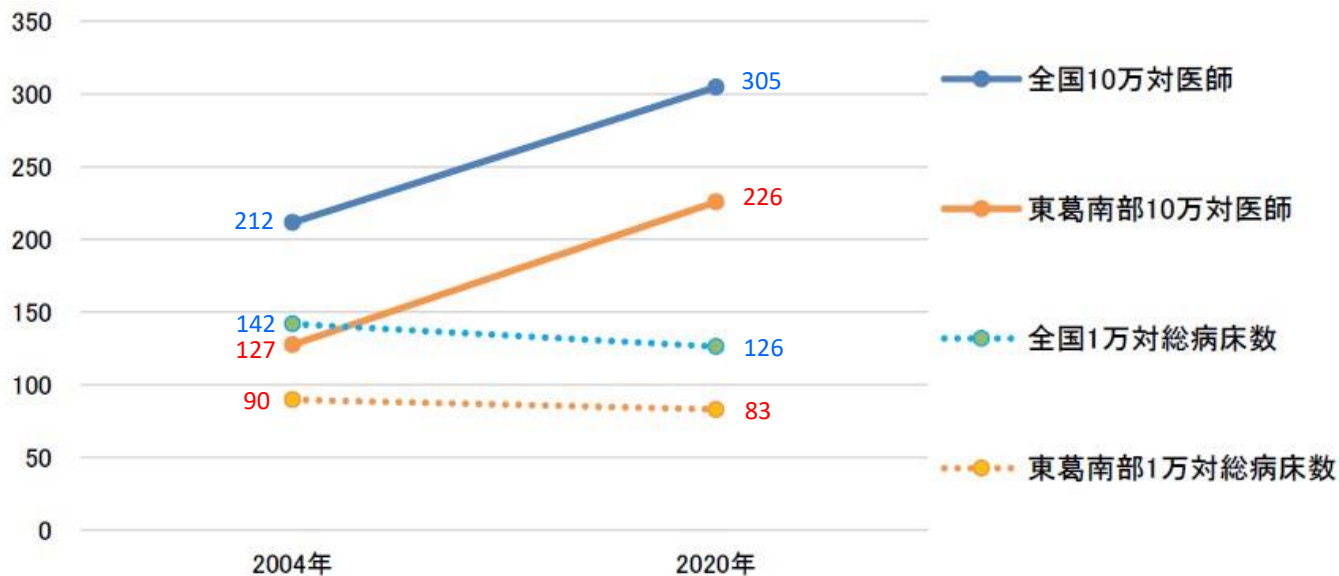
- 総高齢者施設、住宅定員数・・・42(うち介護保険施設44、高齢者住宅48)
- 介護職員・・・41
- 各定員数・・・老健43、特養45、介護医療院50、有料54、軽費45、GH42、サ高住49
- 在宅ケア・・・在療診43、在支院43、訪看ST44

# 日医総研ワーキングペーパー（東葛南部医療圏2）

- 東葛南部医療圏では、2004年から2020年にかけて人口とともに病床数が増加
- 医師の配置は全国平均に近似しつつある

## 【人口当たり医師数・総病床数の推移】

（単位：人、床）



出典：日本医師会総合政策研究機構「地域の医療介護提供体制の現状－市区町村別データ集（地域包括ケア関連）－」（2023年4月第6版）

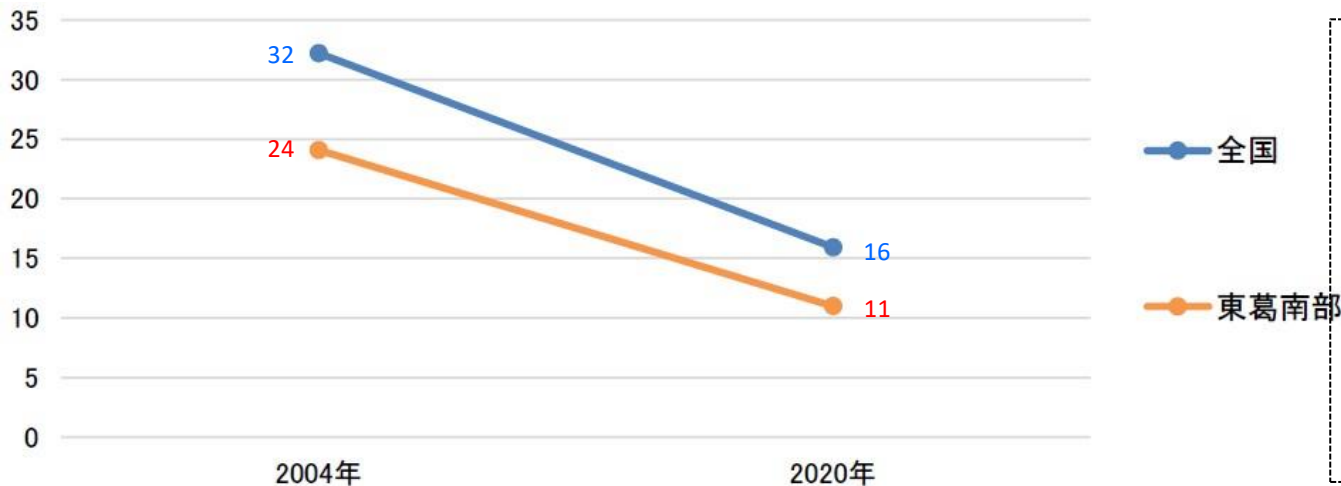
※日本の人口は、ピーク時の1億2768万7千人（2004年）から1億2614万6千人（2020年）に1.2%減少（国勢調査）

## 日医総研ワーキングペーパー（東葛南部医療圏3）

- 東葛南部医療圏では、2004年から2020年にかけて75歳以上人口が全国を上回って増加した。
- 療養病床は全体として増加したものの、介護医療院への転換、介護保険施設の充実等を背景に、人口当たりの病床数は減少した。

### 【療養病床数（75歳以上人口10,000人あたり推移）】

（単位：床）



出典：日本医師会総合政策研究機構「地域の医療介護提供体制の現状－市区町村別データ集（地域包括ケア関連）－」（2023年4月第6版）

※日本の75歳以上人口は、1,107万人（2004年）から1,872万人（2020年）に**69.1%増加**（国勢調査）

※東葛南部医療圏の75歳以上人口は、8.0万人（2004年）から21.0万人（2020年）に**162.5%増加**



# 4 各地域の5疾病の状況

## 第8次千葉県保健医療計画・地域編(試案)から、拠点となる医療機関を抜粋

	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生夷隅	安房	君津	市原
がん	(地域がん診療連携拠点病院) ○千葉大学医学部附属病院 ○千葉医療センター	(地域がん診療連携拠点病院) ○船橋市立医療センター ○東京歯科大学市川総合病院 ○順天堂大学医学部附属浦安病院	(地域がん診療連携拠点病院) ○東京慈恵会医科大学附属柏病院 ○松戸市立総合医療センター	(地域がん診療連携拠点病院) ○日本医科大学千葉北総病院	(地域がん診療連携拠点病院) ○総合病院国保旭中央病院	(地域がん診療連携拠点病院) ○さんむ医療センター	(地域がん診療連携拠点病院) ○亀田総合病院	(地域がん診療連携拠点病院) ○国保直営総合病院君津中央病院	(地域がん診療連携拠点病院) ○千葉労災病院
脳卒中	(別冊として整理)								
心血管疾患									
糖尿病									
精神疾患	(精神科救急医療センター) ○千葉県総合救急災害医療センター (認知症疾患医療センター) ○千葉大学医学部附属病院	(認知症疾患医療センター) ○千葉病院 ○八千代病院	(認知症疾患医療センター) ○旭神経内科リハビリテーション病院 ○北柏リハビリ総合病院	(認知症疾患医療センター) ○日本医科大学千葉北総病院	(認知症疾患医療センター) ○総合病院国保旭中央病院	(認知症疾患医療センター) ○浅井病院	(認知症疾患医療センター) ○東条メンタルホスピタル	(認知症疾患医療センター) ○袖ヶ浦さつき台病院	(認知症疾患医療センター) ○千葉労災病院

# 4 各地域の5事業の状況

	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生夷隅	安房	君津	市原
救急医療	(救命救急センター) ○千葉県総合救急医療センター ○千葉大学医学部附属病院(救急基幹センター) 千葉メディカルセンター	(救命救急センター) ○順天堂大学医学部附属浦安病院 ○船橋市立医療センター ○東京女子医科大学附属八千代大医療センター ○東京ベイ・浦安市川医療センター	(救命救急センター) ○東京慈恵会医科大学附属柏病 ○松戸市立総合医療センター	(救命救急センター) ○成田赤十字病院 ○日本医科大学千葉北総病院	(救命救急センター) ○総合病院国保旭中央病院(救急基幹センター) ○千葉県立佐原病院	(救命救急センター) ○東千葉メディカルセンター(救急基幹センター) ○公立長生病院	(救命救急センター) ○亀田総合病院	(救命救急センター) ○国保直営総合病院君津中央病院	(救命救急センター) ○帝京大学ちば総合医療センター(救急基幹センター) ○千葉県循環器病センター
災害医療	(災害拠点病院)○千葉県総合救急センター ○千葉大学医学部附属病院 ○千葉市立海浜病院 ○千葉県こども病院	(災害拠点病院)○船橋市立医療センター ○東京女子医科大学附属八千代大医療センター ○船橋中央病院 ○順天堂大学医学部附属浦安病院 ○東京ベイ・浦安市川医療センター ○千葉市立志野病院	(災害拠点病院)○松戸市立総合医療センター ○東京慈恵会医科大学附属西千葉院	(災害拠点病院)○日本医科大学千葉北総病院 ○成田赤十字病院 ○東邦大学医療センター佐倉病院 ○国際医療福祉大学成田病院	(災害拠点病院)○総合病院国保旭中央病院 ○千葉県立佐原病院	(災害拠点病院)○東千葉メディカルセンター	(災害拠点病院)○亀田総合病院 ○安房地域医療センター	(災害拠点病院)○国保直営総合病院君津中央病院	(災害拠点病院)○千葉県循環器病センター ○帝京大学ちば総合医療センター ○千葉労災病院
周産期医療	(周産期母子医療センター) ○千葉大学医学部附属病院 ○千葉市立海浜病院 ○千葉県こども病院	(周産期母子医療センター) ○東京女子医科大学附属八千代大医療センター ○船橋中央病院 ○順天堂大学医学部附属浦安病院	(周産期母子医療センター) ○松戸市立総合医療センター	(周産期母子医療センター) ○東邦大学医療センター佐倉病院 ○成田赤十字病院	(周産期母子医療センター) ○総合病院国保旭中央病院	診療所と母体搬送ネットワーク関係医療体制の連携を目標とするほか、母体搬送コーディネートの連携強化と積極的な活用を図ります。	(周産期母子医療センター) ○亀田総合病院	(周産期母子医療センター) ○国保直営総合病院君津中央病院	病院、診療所等の診療体制の連携を目標とするほか、母体搬送コーディネートの連携強化と積極的な活用を図ります。
小児医療	(地域小児科センター) ○千葉市立海浜病院(全県(複数圏域)対応型小児医療拠点)附属千葉大学医学部附属千葉県こども病院	(小児救命救急センター) ○東京女子医科大学附属八千代大医療センター	(PICU) ○松戸市立総合医療センター	夜間、休日における小児の初期一受入体制を確保するため、小児救急センター制による医療体制の充ち、小児救急医療体制の充実を図るほか、小児救命集中治療ネットワークを行っています。	(小児救急医療拠点病院) ○総合病院国保旭中央病院	(小児救急医療拠点病院) ○国保旭中央病院 ○君津中央病院 ○亀田総合病院	(小児救急医療拠点病院) ○亀田総合病院	(小児救急医療拠点病院) ○国保直営総合病院君津中央病院	夜間、休日における小児の初期一受入体制を確保するため、小児救急センター制による医療体制の充ち、小児救急医療体制の充実を図るほか、小児救命集中治療ネットワークを行っています。
感染症	(第二種) ○千葉市立青葉病院 ○千葉大学医学部附属病院	(第二種) ○東京ベイ・浦安市川医療センター ○船橋中央病院	(第二種) ○松戸市立総合医療センター	(特定) ○成田赤十字病院 (第一種) ○成田赤十字病院 ○国際医療福祉大学成田病院 (第二種) ○成田赤十字病院	(第二種) ○総合病院国保旭中央病院	(第二種) ○高根病院 ○いすみ医療センター	(第二種) ○南房総市立富山国保病院	(第二種) ○国保直営総合病院君津中央病院	(第二種) ○千葉大学医学部附属病院